

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201400720 2014-2551 2015/01/14 (事故発生地) 新潟県	運動器具（ルームランナー） 大広（株） DK-1320CA	公共施設で使用者（70歳代）が当該製品を使用していたところ、転倒し、左腕を負傷した。	○使用者が当該製品を4.8km/hの一定速で使用していたところ、走行ベルトの速度が上がり、バランスを崩して転倒した。○事故発生時、使用者は当該製品正面の操作パネルの下にある金属棒に掴まっており、操作パネルや左右の手すりにある操作ボタンには触れていなかった。○当該製品には緊急停止用のセーフティキー（紐）があり、体に紐の端を取り付けて引くと製品が停止する仕組みであったが、使用者はこれを装着していなかった。○事故直後、当該製品の走行ベルトは動いていたが、操作パネルにエラー表示や速度表示が表示されていたかは確認されていなかった。○速度調整用ボタンのカバーが破損して穴が空いており、内部のスイッチが露出していた。また、当該スイッチの反応が悪かった。○当該製品内部にある走行用モーター速度検出用ディスクにホコリが付着していた。○同じ施設に設置されている他社製のルームランナーを運転したところ、当該製品を接続していたコンセントの交流電源の波形にノイズが認められた。○事故発生時に他社製のルームランナーが運転していたかは特定できなかった。また、当該型式製品はラインノイズ試験を受けておらず、当該製品の電氣的ノイズに対する耐性がどの程度であるかは確認できなかった。●当該製品に破損やホコリの堆積が認められたほか、電氣的ノイズの影響を受けた可能性も推定されたが、それらと事故との明確な因果関係を特定するには至らなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。 (重傷)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/02/03)
A201400878 2015-0010 2015/03/05 (事故発生地) 福岡県	電気毛布 (株)三菱電機ホーム機器(株) が事業承継) SE-151B(三菱電機 ホーム機器(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は掛け毛布であるが、敷き毛布として使用していた。○当該製品は接続コネクタ付近の角部が焼失しており、焼失部のヒーター線の状況が確認できなかった。○ヒーター線の断線部及び確認されたヒーター線に溶融痕は認められなかった。○接続コネクタに接触不良等により過熱した痕跡は認められなかった。○電源コード及びコントローラーは焼損しておらず、コントローラー基板の温度調節器及び安全装置は正常に動作した。●当該製品の動作と残存した部品に異常が認められなかったことから、使用によりヒーター線が断線し、その際の火花が毛布に着火した可能性が考えられるが、焼失部のヒーター線の状況が確認できないため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2015/03/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500794 2015-2650 2016/02/13 (事故発生地) 岡山県	液晶テレビ 三菱電機(株) LCD-22ML1	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品は、本体正面左側の下から上にかけて焼損しており、特に下側が著しく焼損していた。○本体スタンドに内蔵されている首振りモーター、電源基板に出火の痕跡は認められなかった。○電源コードは本体側のコードプロテクター直近の電源側で溶断し、断線部に溶融痕が認められたが、当該製品の焼損状態から二次痕と判断した。○本体正面左側に内蔵されているアナログ基板やデジタル基板が著しく焼損していたが、特にアナログ基板は直下のボイススピーカー付近から焼け上がっていた。○本体下端左右にそれぞれ設置されたボイススピーカーの焼損は著しく、1個のみ確認できたが、他の1個は確認できなかった。○当該製品の直近に、他社製のハロゲンヒーターが当該製品に正面を向く位置に置かれており、焼損していたが、ハロゲンヒーターの製造事業者名等は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/02/24)
A201600020 2016-0001 2016/03/27 (事故発生地) 富山県	電気温水器 三菱電機(株) SRT-5556D	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品内部の漏電遮断器周辺が著しく焼損しており、漏電遮断器の外郭樹脂は、内側より外側が著しく焼損していた。○漏電遮断器の一次側端子付近の鋼製ねじ2本及び黄銅製固定接点板が溶融していた。○漏電遮断器が取り付けられていた取付板に液体が流れ、漏電遮断器に浸した痕跡が認められた。○タンクを覆っている断熱材が水分を含んでいた。○漏電遮断器以外の電気部品に、溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○使用者によりタンクが廃棄されたため、漏水箇所の確認はできなかった。●当該製品の漏電遮断器内に水分が浸入したことにより、漏電遮断器の一次側端子間でトラッキング現象が生じて出火した可能性が考えられるが、漏水が生じた原因が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/04/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600095 2016-0355 2016/05/09 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 ダイキン工業(株) ACM75K-W	学習塾で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は過去3年間清掃されておらず、内部にほこりが堆積していた。○空気清浄部のフィルター及びファンの羽根が焼損していた。○電気集じん部に放電痕等の出火の痕跡は認められなかった。○基板、ファンモーター等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品内部に焼損が認められたものの、電気部品に出火の痕跡が認められず、事故発生当時、製品内部に堆積していたほこりの状態が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/05/26)
A201600180 2016-0779 2016/06/05 (事故発生地) 神奈川県	携帯電話機(スマートフォン) Apple Japan(同) MG472J/A	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の内蔵リチウムイオン電池セルが膨張し焼損していた。○内部のプリント基板等の電気部品は残存しており、焼損等は認められなかった。○本体部の液晶が割れており、外郭の隅にへこみや打痕キズが認められた。●当該製品の内蔵リチウムイオン電池セルが内部短絡して発煙、焼損に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/07/11)
A201600201 2016-0816 2016/07/00 (事故発生地) 茨城県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) 三洋電機(株)(パナソニック(株)ブランド) VBPC259B(パナソニック(株)ブランド)	当該製品を焼損する火災が発生した。 ※事故発生日については不明(6~7月と推定)	当該製品の昇圧基板の太陽電池モジュール側の配線接続箇所から出火したものと考えられるが、事故発生時の状況が不明であり、当該製品の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/07/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600237 2016-0943 2016/06/09 (事故発生地) 神奈川県	エアコン(室外機) 日立アプライアンス(株) (現 日立ジョンソンコン トロールズ空調(株)) RAC-AJ25B	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品は運転されていなかった。○外郭表面の樹脂部分は大部分が焼失していた。○基板、配線、電源端子台に出火の痕跡は認められなかった。○圧縮機モーター、室外ファンモーター等の電気部品については、当該製品が廃棄されたため確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/08/04)
A201600284 2016-1084 2016/08/07 (事故発生地) 愛媛県	コンセント付洗面化粧台 タカラスタンダード(株) SHC-60MK	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、原形をとどめていなかった。○内部配線、コンセント、スイッチ、ヒーター等が焼失して確認できなかった。○電源コード及び洗面ボウル内で見つかった電線の断線部に熔融痕が認められた。○ボウル内には、焼損した別製品の電源プラグが残存していたが、電源プラグ以外の電気部品は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があること、事故発生時の詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/08/29)
A201600287 2016-1086 2016/08/01 (事故発生地) 愛媛県	電気カーペット パナソニック(株) DC-2LE	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、コントロール一部と電源コードの一部のみが残存しており、ヒーター一部は焼失していた。○電源コードは、中間部の断線箇所異常発熱した痕跡は認められなかったが、断線部から電源プラグ間までが焼失して確認できなかった。○コントロール一部の外郭表面は焼損していたが、内部に焼損は認められなかった。○コントロール一部のスイッチつまみは、電源が「切」の位置、温度調整は最低温度の位置にあった。●当該製品は、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な使用状況が不明であり、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	調査後、必要に応じて措置を検討する予定。	(受付:2016/08/31)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600354 2016-1232 2016/09/16 (事故発生地) 香川県	エアコン (株)東芝(現 東芝ライフスタイル(株)) RAS-205EKH	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、2名が軽傷を負った。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、外郭樹脂が焼失していた。○ファンモーター、リレー等の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○基板、内部配線、電源コード等の電気部品が焼失して確認ができなかった。○当該製品は30年間使用されており、事故発生の3年前にエアコン洗浄業者が洗浄をしていた。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/04)
A201600361 2016-1317 2016/08/31 (事故発生地) 青森県	発電機(携帯型) 富士重工業(株) SGD3000S-III	駐車場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は全体的に焼損しており、特にエンジン側よりも発電装置側が著しく焼損していた。○発電装置内のローターは著しく焼損していたが、巻線に出火の痕跡は認められなかった。○エンジンは全体的に焼損しており、樹脂部品が焼失していた。○排気系統に出火の痕跡は認められなかったが、燃料系統は著しく焼損しており、燃料漏れ等の確認はできなかった。○その他の構成部品は廃棄されており、確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600391 2016-1426 2016/09/30 (事故発生地) 高知県	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan（同） iPhone 6 Plus MGAJ2J/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、内蔵リチウムイオン電池セルが焼損していた。○電池セルの焼損は著しく、内部の状態が確認できなかった。○基板等のその他の電気部品に焼損は認められなかった。○当該製品は、本体外郭に外力によって生じた傷が認められた。●当該製品は、リチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/18)
A201600403 2016-1462 2016/09/26 (事故発生地) 京都府	電気衣類乾燥機 松下電器産業（株）（現パナソニック（株）） NH-D40Y5	当該製品を延長コードに接続して使用していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○定格電流が7Aの自作の延長コードに当該製品（1370W）と電気洗濯機（定格消費電力：不明）が接続されていた。○当該製品は電気洗濯機の上に設置されており、樹脂製の波板で囲われていた。○当該製品は、電源プラグに焼損が認められ、栓刃の一方がカシメ部で溶断しており、もう一方はカシメ部の一部が溶融していた。○その他の電気部品に異常は認められなかった。○延長コードのタップ部は全体的に焼損しており、当該製品と接続された刃受金具にスパーク痕が認められた。●当該製品は、電源プラグの栓刃と延長コードの刃受金具間で生じた接触不良、又は栓刃のカシメ不良により異常発熱して出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しいため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/24)
A201600411 2016-1476 2016/10/15 (事故発生地) 埼玉県	パワーコンディショナ（太陽光発電システム用） 三洋電機（株） SSI-TL27A1	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品は脱衣所に設置された分電盤の下に設置されており、底面に水滴の痕跡が認められた。○当該製品の直流昇圧回路の出力側に装着された電解コンデンサーに安全弁が作動して電解液が噴出した痕跡が認められた。○当該製品の電圧制御用IC、バリスター及びパワーモジュールに焼損が認められた。●当該製品は、直流昇圧回路の出力側に装着された電解コンデンサーの電圧制御用ICが故障したことで、電解コンデンサーに過電圧が加わり、電解コンデンサーが過熱し、内圧が上昇して安全弁が作動し、高温の電解液が外部に噴出したものと推定されるが、当該製品は廃棄され、電源制御用ICの詳細が確認できないことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600426 2016-1442 2016/10/15 (事故発生地) 兵庫県	電気カーペット 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) DR2003A1	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(10年)により、リレー接点の開閉を繰り返したことで金属摩耗粉が接点端子間に堆積し、トラッキング現象を生じてリレーを焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/11/04)
A201600451 2016-1467 2016/10/27 (事故発生地) 岡山県	携帯電話機(スマートフォン) サムスン電子ジャパン(株) (KDDI(株) auブランド) SCV33(KDDI(株) auブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は液晶画面側の保護ガラスが割れて中央部が膨らんでおり、背面側はリチウムポリマー電池セルの装着部分を中心に焼損していた。○当該製品内部は内蔵の電池セルと接する部分が著しく焼損していた。○基板に出火の痕跡は認められなかった。○電池セルの内部電極に局所的な変形やしわ等は認められなかった。●当該製品のリチウムポリマー電池セルから出火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/11/16)
A201600460 2016-1653 2016/11/07 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) FMVA53UR	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルに異物が混入したため、異常発熱して出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/11/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600504 2016-1770 2015/11/28 (事故発生地) 北海道	延長コード (株) ヤザワコーポレーション 200CORD4	当該製品に電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201500504、A201500575と同一事故)	調査の結果、○当該製品は1口の延長コードであり、事故発生当時、食器洗い乾燥機(1165W)の電源プラグが接続され、使用中であった。○当該製品のタップ側樹脂と食器洗い乾燥機の電源プラグが焼損していた。○当該製品のタップ側の刃受金具には、食器洗い乾燥機の電源プラグの栓刃が固着しており、固着部に溶融痕が認められた。○当該製品のタップ内部は、刃受金具が溶融していたが、電源コードとのカシメ部に異常は認められなかった。○食器洗い乾燥機の電源プラグ内部の栓刃カシメ部は、周辺の樹脂が炭化、焼損しており、両極とも電源コードとの接続部で溶断し、カシメ部及びコード断線部に溶融痕が認められた。●当該製品の刃受金具と食器洗い乾燥機の電源プラグの栓刃間での接触不良、又は食器洗い乾燥機の電源プラグ内部の栓刃のカシメ不良により、異常発熱して出火したものと推定されるが、当該製品と電源プラグとの接続部の焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/05)
A201600513 2016-1779 2015/11/28 (事故発生地) 北海道	マルチタップ (株) オーム電機 不明	当該製品に電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201500558と同一事故)	調査の結果、○当該製品は、電気洗濯乾燥機の電源プラグとの接続部が著しく焼損しており、刃受金具の間隔が広がり、刃受金具先端に溶融痕が認められた。○壁コンセントに接続されていた当該製品の栓刃及び壁コンセントから出火した痕跡は認められなかった。○電気洗濯乾燥機の電源プラグが著しく焼損し、一方の栓刃は電源プラグ樹脂外部で溶断し、破断面に溶融痕が認められたが、破断した栓刃の電源コード接続側は確認できなかった。もう一方の栓刃は、電源プラグ樹脂内部のカシメ部で溶断しており、断線部に溶融痕が認められた。○電気洗濯乾燥機の電源コードは、栓刃とのカシメ部付近で断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○電気洗濯乾燥機の電源スイッチは、事故発生時、「切」の状態であり、使用されていなかった。●当該製品の刃受金具と電気洗濯乾燥機の電源プラグの栓刃間で接触不良によるスパークが発生し、出火に至ったものと推定されるが、当該製品と電源プラグとの接続部の焼損が著しいため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600517 2016-1800 2016/10/25 (事故発生地) 茨城県	携帯電話機(スマートフォン) Apple Japan(同) iPhone 6s MK QR2J/A	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品をベッドの枕元で充電中、異臭がし発煙した。○当該製品外観は、左側面が著しく焼損しており、他社製の樹脂製保護カバーが外側に向かって溶融していた。○保護カバーを装着した状態の外観からは、へこみや外部応力の痕跡は認められなかったが、カバーを外した底面の左右角に複数の傷が認められた。○リチウムイオン電池セルに焼損した痕跡が認められたが、内部の詳細な確認ができなかった。●当該製品のリチウムイオン電池セルから出火したものと推定されるが、詳細な内部状況が確認できず、事故発生以前の使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/12)
A201600530 2016-1820 2016/11/23 (事故発生地) 滋賀県	電気ケトル (株)アサヒ SL-28A	事務所でお湯を沸かしている最中に当該製品を持ち上げたところ、当該製品からお湯がこぼれて足を火傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品は事故発生後に一旦廃棄されたため著しく損傷しており、容器の半透明樹脂と電源スタンドが未回収であった。○ヒーター部に異常は認められなかった。○当該製品のサーモスタットを同等品に取り付けて動作確認したところ、異常は認められなかった。○容器の本体樹脂は内側が著しく劣化して白い粉が発生していた。●当該製品は、事故発生後に一旦廃棄されたため著しく損傷しており、破片や部品の一部が未回収であることと、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600544 2016-1880 2016/11/30 (事故発生地) 神奈川県	プリンター（複合機） ブラザー販売（株） MFC-7340	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品が紙詰まりを起こしたため、紙を除去したところ、内部に炎を確認した。○当該製品には他社製ドラムユニットが使用されており、ドラムユニット自体の焼損は確認できなかったが、ドラムユニットに隣接する当該製品内部の高圧端子部周辺の樹脂に著しい焼損が認められた。○他社製ドラムユニットのコロナワイヤーは断線し、ワイヤーの大部分とワイヤー両端の丸形端子が確認できなかった。○当該製品の高圧端子部において、スパーク発生によるエラー記録が複数回確認された。○純正品のドラムユニットのコロナワイヤーを断線させたところ、コロナワイヤーがドラムユニット外の高圧端子部に触れることは確認できなかった。●当該製品の高圧端子部においてスパークが発生したため、周囲の樹脂が溶融、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/27)
A201600565 2016-1905 2016/12/14 (事故発生地) 奈良県	除湿機 日立栃木エレクトロニクス（株）（現 日立レフテクノ（株）） RD-1040DK	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、外郭の樹脂部品が溶融、焼失していた。○コンプレッサー、ファンモーター、シーズヒーター、熱交換器及び基板の残存部分に出火の痕跡は認められなかった。○電源プラグ及び電源コードの一部が確認できず、残存する電源コードは、本体から約70cmの位置で断線していたが、断線部に溶融痕やスパーク痕は認められなかった。○コンプレッサー用及びファンモーター用コンデンサー、サーミスター等が確認できなかった。●当該製品の残存する部品から出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600570 2016-1906 2016/12/13 (事故発生地) 兵庫県	電気式床暖房 富士ネームプレート(株) (現 宮坂ゴム(株)に事 業承継) FNP-18090V 200-303	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品はポリエステル樹脂 に電極や発熱体を印刷し2枚貼り合わせて密封 されたものであり、電極部を中心に焼損してい た。○当該製品の電極上にステーブルが打たれ ており、ステーブル周辺の電極が焼失していた 。○焼損した電極付近の発熱体に異常は認めら れなかった。○当該製品は、電極及び発熱体以 外の部位に「釘打ち可能」と表示されており、 当該部位に打たれていたステーブル周辺に異常 は認められなかった。○化学分析の結果、焼損 部周辺から当該製品には含まれないカリウムが 検出されたことから、お茶等のカリウムを含む 水分が浸入したと考えられた。○同等品の電極 を全断線させ、断線部にお茶を滴下した状態で 通電させた結果、断線部がスパークして発煙し 、当該製品と同様の焼損状態となった。○同等 品の電極上にステーブルを打ち、当該部にお茶 を滴下した状態で通電させた結果、発煙等の異 常は認められなかった。●当該製品は、電極上 にステーブルが打たれたことで電極の密封性が 保持されなくなり、浸入した水分が電極の断線 部に達したことでスパークしたものと推定され るが、電極の断線した時期や経緯が不明であり 、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には 至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/01/06)
A201600578 2016-1946 2017/01/01 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン パナソニック(株) CF-S9JYF1DC	当該製品を充電中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウ ムイオン電池セルに異物が混入したため、内部 短絡が生じて異常発熱し、出火したものと推定 される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/01/12)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600595 2016-1974 2016/12/26 (事故発生地) 大阪府	スチームアイロン (株) グループセブジャパン FV4670JO	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、温度ヒューズの可動切片が変形していたため接点が離れず、ヒーターが異常過熱し出火したものと推定されるが、使用者が不具合を認識していたにもかかわらず、電源プラグをコンセントから抜かず、その場を離れたことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「電源プラグを差した状態でアイロンから離れない。明らかな損傷があった場合は使用しない。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/16)
A201600597 2016-1976 2017/01/08 (事故発生地) 兵庫県	電気ミニマット 森田電工(株) (現 (株)) ユーイング) FZ-63	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(20年)により、接着剤の劣化により外れたヒーター線が交差したことで異常発熱し、また座布団を当該製品の上に置いて使用していたため、蓄熱して焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600602 2016-1982 2016/12/29 (事故発生地) 大阪府	IH調理器 松下電器産業(株)(現 パナソニック(株)) KZ-P55	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、加熱コイル部分 の全体が黒く変色しており、加熱コイル(許容 温度180℃)に熔融痕が認められた。○当該 製品は、制御基板に接続される加熱コイルの引 出線部が2本とも部分的に腐食し、35本ある 素線のうち10本程度が断線していた。○当該 製品の制御基板に出火の痕跡は認められず、電 流ヒューズは溶断していなかった。○当該製品 の冷却ファン、ファンモーター、プラグ受部及 び操作基板に異常は認められなかった。○類似 品で加熱コイルの引出線を15本断線させた状 態で再現試験を実施したが、発煙等は生じな かった。●当該製品は、加熱コイルが異常発熱 して絶縁が破壊され、加熱コイルの一部が短絡、 スパークして周辺の樹脂が着火したものと考 えられるが、詳細な使用状況等が不明であるこ とから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定 には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/01/18)
A201600610 2016-2006 2016/12/09 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ(カーボン ヒーター) ユアサプライムス(株) KYA-C915R又はY A-C945SR	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は 認められなかったが、焼損が著しく確認でき ない部品があったこと、詳細な使用状況が不明 なことから、製品起因が否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。なお、輸入事業者であるユ アサプライムス(株)では、当該製品を含 む対象機種について、強弱切り替え用ダイ オードの不具合により、出火に至るおそれ があることから、事故の再発防止を図るた め、2016年(平成28年)3月19日 よりホームページに情報を掲載し、新聞社 告を行うとともに、販売店への協力要請を 行い、対象製品について無償点検及び修理 を実施している。	(受付:2017/01/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600624 2016-2054 2017/01/15 (事故発生地) 京都府	エアコン (株) コロナ C S H - 2 2 9 C	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（10年）により、室外機ファンモーター制御用リレーの端子間でトラッキング現象が発生し、出火に至ったものと推定されるが、トラッキング現象が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/27)
A201600628 2016-2060 2017/01/09 (事故発生地) 青森県	液晶テレビ 三菱電機(株) L C D - 3 2 M X 4 0	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品の前面左下部が著しく焼損していた。○当該製品に内蔵されている基板のうち、電源基板と電源スイッチ基板以外の基板に異常は認められなかった。○電源基板は著しく焼損しており、確認できない部品があった。○電源スイッチ基板は確認できなかったが、電源スイッチ本体は通電された状態だったが、電源コード及び電源プラグに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/27)
A201600648 2016-2121 2017/01/22 (事故発生地) 兵庫県	電気温風機(セラミックファンヒーター) 三洋電機(株) R - H C F 1 2	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、タイマーモーターの接続端子間でトラッキング現象が発生して出火し、周辺の樹脂に延焼したものと考えられるが、端子付近の焼損が著しく確認できない部品もあり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/02/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600652 2016-2124 2017/01/20 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通 クライアントコンピューテ イング(株)) FMVXNBGJ2Z	車両内で当該製品及び周辺を焼損する 火災が発生した。 (火災)	当該製品は、リチウムイオン電池セルが異常 発熱して焼損し、出火に至った可能性が考えら れるが、焼損が著しく、確認できない部品があ ったことから、製品起因か否かを含め、事故原 因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/03)
A201600658 2016-2147 2017/01/25 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン 日本ヒューレット・パッカ ード(株)(現 (株)日 本HP) LZ823PA	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターとAC電源コー ドコネクターの端子接続部で絶縁不良が生じた ため、異極間が短絡して異常発熱し、出火に至 ったものと考えられるが、焼損が著しく、絶縁 不良が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/06)
A201600697 2016-2272 2017/02/12 (事故発生地) 大阪府	電気こたつ(ペット用) ドギーマンハヤシ(株) O8ASQCE	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、温度ヒューズとヒーター線の端 子接続部で接触不良が生じ、異常発熱して出火 に至ったものと推定されるが、接続端子が焼失 しており、接触不良が発生した原因の特定には 至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600699 2016-2273 2017/02/09 (事故発生地) 大阪府	食器洗い乾燥機（ビルト イン式） リンナイ（株） RKW-402A	当該製品を使用中、当該製品を焼損し 、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、製造事業者の系列業者が修理を 行った際に、内部配線の圧着端子接続にカシメ 不良があったため、接続部で異常発熱が生じ、 出火して周辺の樹脂に延焼したものと推定され る。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/20)
A201600701 2016-2274 2017/02/03 (事故発生地) 大阪府	電気カーペット シャープ（株） HJ-S272	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（29年）により、コ ントローラー内のリレー接点の開閉が繰り返さ れたため、接点が荒れて異常発熱し、リレー外 郭樹脂が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/20)
A201600713 2016-2297 2016/12/07 (事故発生地) 千葉県	充電器（充電式無線L A Nルーター用） PQI Japan（株） C300A01JP	事務所で当該製品に電気製品を接続して 使用中、当該製品及び周辺を焼損する 火災が発生した。（20161930と同一事 故） (火災)	調査の結果、○当該製品は事業者が貸出し用 として提供している電源プラグ変換アダプター の導通確認用として、複数の従業員によって多 数の電源プラグ変換アダプターを次々に交換し て使用されていた。○当該製品を電源プラグ変 換アダプターに差し込んだ瞬間に、火花が散り 20cmほどの火柱が上がった。○当該製品は 電源プラグ変換アダプターとの接続面を中心と して、著しい焼損が認められた。○当該製品の 一方の栓刃は中間部で溶断し、もう一方の栓刃 は確認できなかった。○電源ラインの電極部及 び栓刃可動用のばね部等の部品が確認できな かった。●当該製品は内部で異極間短絡が発生し た可能性が考えられるが、事故発生前の製品の 状況が不明であり、焼損が著しく、確認できな い部品があったことから、製品起因か否かを含 め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2017/02/23)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201600717 2016-2298 2017/02/14 (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（カーボンヒーター） (株)山善 AC-P900	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、台座等の樹脂部品が焼失していた。○当該製品の電源プラグは市販品に交換されており、電源コードが仕様（180cm）よりも約20cm短くなっていた。○当該製品の電源コードは、製品側の引出部付近が断線し、先端に溶融痕が認められた。○当該製品の内部配線は、基板に接続されていたと推定される部分に溶融痕が認められた。○本体内部のヒーター、首振りモーター、転倒時オフスイッチ及び温度過昇防止装置に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の基板に接続された配線に溶融痕が認められたことから、ターミナル基板付近から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明であることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/02/24)
A201600727 2016-2320 2017/02/20 (事故発生地) 大阪府	加湿器（スチーム式） ユーキャン（株） HD-M1100	事務所で当該製品の電源を入れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ACインレット部付近で異常発熱して出火したものと推定されるが、ACインレット部の焼損が著しく、異常発熱の原因が、ACインレットとインレットプラグの接触不良によるものか、タンクからの漏水によりACインレット内部でトラッキング現象が発生したことによるものか不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者であるユーキャン（株）では、使用頻度や部品の劣化具合によっては、ACインレットとインレットプラグの接続部で発熱等に至るおそれがあるとして、2013年（平成25年）4月より販売先に個別連絡し、対象製品の点検を実施している。	(受付:2017/03/01)
A201600737 2016-2308 2017/02/05 (事故発生地) 群馬県	介護ベッド フランスベッド（株） 不明	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	調査の結果、○当該製品は、1つのモーターにより頭部の上昇下降のみを行う介護用ベッドであり、鉄製フレームは電装ボックス付近が著しく焼損していた。○当該製品の手元スイッチやマイクロスイッチ、内部配線、駆動部のモーター等、備付け2口コンセントに出火の痕跡は認められなかった。○電装ボックス内の基板は著しく焼損し、コンデンサーが確認できなかった。○その他の基板上の部品及び基板の銅箔パターンに溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源コードは、栓刃から16.5cmの箇所に溶融痕が認められたが、一次痕、二次痕の特定には至らなかった。●当該製品は、電気部品の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁日 受付年月日
A201600763 2016-2442 2017/01/11 (事故発生地) 東京都	浄水器 日本アムウェイ(同) eSpring II	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故現場には、当該製品を含めて多数の電気製品があった。○当該製品は不織布プレフィルター、活性炭フィルター及び紫外線ランプで水を洗浄する構造であったが、廃棄されており確認できなかった。●当該製品は既に廃棄されており確認できず、事故発生時の詳細な状況も不明なことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/16)
A201600794 2017-0009 2017/02/28 (事故発生地) 栃木県	照明器具(ソーラー充電式、屋外用) (株)武田コーポレーション(株)大創産業ブランド) ライター31(株)大創産業ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、太陽光パネルによりニッケル水素電池の充電を行い、蓄電したニッケル水素電池によりLEDが点灯するものであった。○当該製品の外郭の側面には穴が空いていたが、当該製品の外郭に熔融や焼損は認められなかった。○ニッケル水素電池は破裂して内部部品が外部に飛び出していたが、負極活物質の水素吸蔵合金は確認できず上蓋とスプリングのみ確認された。○当該製品の本体スイッチ、太陽光パネル、電源スイッチ及び基板に焼損等は認められなかった。○同等品を用いて再現試験を行ったところ、過充電試験においてニッケル水素電池が破裂した際に火花等は認められず、暴露した水素吸蔵合金を紙に置いたが、紙が焦げたり、燃えたりする現象は確認できなかった。●当該製品に内蔵されたニッケル水素電池が破裂していたが、事故発生時の詳細状況が不明であり、電池の破裂と火災の因果関係については判断できず、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/29)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700001 2017-0048 2017/03/04 (事故発生地) 群馬県	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan（同） iPhone 6s Plus MKU82J/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	調査の結果、○使用者が芝生の上にしやがんでいたところ、突然ズボンの後ろポケットに入れていた当該製品から発煙した。○当該製品は外郭が変形しており、中央下から左側面にかけて炭化し、本体左側面が焼損していた。○リチウムイオン電池セルは内部の中央下から左側面にかけて炭化し、左側面から内容物が噴出、焼損していた。○その他の電気部品に異常は認められなかった。●当該製品は、リチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/03)
A201700011 2017-0060 2017/03/19 (事故発生地) 東京都	電熱ヒーター (株) 創巧野々田 L801	公共施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の切替スイッチを「入」の状態のまま収納されていたこと及び蓋にそりが生じていたため安全スイッチが正常に作動せず、ヒーターの熱により蓋が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/06)
A201700013 2016-2431 2017/03/15 (事故発生地) 石川県	電気炊飯器 象印マホービン（株） NS-WF18型	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の電源コードは壁フックに掛けられていた。○当該製品は焼損しており、外郭樹脂は焼失していた。○制御基板は確認できなかった。○電源コードは、電源プラグから約91cmの位置で断線し、溶融痕が4か所認められたが、一次痕、二次痕の特定には至らなかった。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700017 2017-0062 2017/03/28 (事故発生地) 新潟県	温水式浴室換気乾燥暖房機 (株)ノーリツ BDV-4101WKN	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品内部の電源線が異常発熱して出火したものと推定されるが、電源線が異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/07)
A201700020 2017-0083 2016/09/19 (事故発生地) 千葉県	ソーラー式充電器 (株)C&D L Y s o l a r 1 0 0 0 0	当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が当該製品を落とした際、当該製品から出火した。○当該製品内部のリチウムポリマー電池セル2個のうち、一方の電池セルが著しく焼損していた。○基板に焼損が認められたが、銅箔パターンの熔融等、出火の痕跡は認められなかった。○ソーラーパネルに焼損が認められたが、銅箔パターンの熔融等、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品内部のリチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火に至った可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しく、事故発生時に使用者が当該製品を落下させていることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/11)
A201700044 2017-0057 2017/03/28 (事故発生地) 高知県	電気冷蔵庫 (株)東芝(現 東芝ライフスタイル(株)) 不明(GR-K36M又はGR-K360M)	ビニールハウスで当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、残存する電気部品に出火した痕跡は認められず、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/21)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700048 2017-0157 2017/03/28 (事故発生地) 神奈川県	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan（同） MG472J/A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、金属製の外郭背面に溶融による穴が複数認められた。○当該製品の前面は液晶部分が焼失し、内部の基板及び内蔵リチウムイオン電池セルが脱落し、いずれも確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/24)
A201700049 2017-0158 2017/03/13 (事故発生地) 群馬県	電気ストーブ 小泉成器（株） KEH-0853	作業場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は全体的に著しく焼損しており、樹脂部品は焼失していた。○切替スイッチの焼損は著しく、4つの端子のうちヒーター及び加湿用ヒーター管への配線の端子は焼失していた。○転倒時オフスイッチは焼失していた。○ヒーター管、加湿用ヒーター管、温度過昇防止装置、内部配線に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源コードは本体付近で断線し、断線部に溶融痕が認められたが、一次痕、二次痕の特定には至らなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700063 2017-0197 2017/04/00 (事故発生地) 三重県	延長コード (株)モリトク DZ-19	温室で当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201700061と同一事故)	調査の結果、○当該製品には、延長コードと温度センサーを介して電気温風機(1000W)2台と換気扇(23W)2台を接続しており、電気温風機が同時に作動すると当該製品の接続可能な最大電力(1500W)を超える状態であった。○当該製品は、電源プラグの焼損が著しかったが、コードコネクタボディ及び電源コードに出火の痕跡は認められなかった。○電源プラグ内部の栓刃と電源コードのカシメ部は両極とも溶融し、電源コードの芯線はカシメ部の根元で溶断していた。○栓刃は両極とも溶断し、コンセントの刃受金具に溶着していたが、栓刃の溶断は、溶融したカシメ部よりも電源供給側に位置するため、二次的に生じたものと判断した。●当該製品は、過負荷や使用環境の影響で栓刃とコンセントの刃受金具との接続部で接触不良が生じた、又は電源プラグ内部の栓刃のカシメ不良により接触不良が生じたため、異常発熱により電源プラグ内部でトラッキング現象が発生して出火したと考えられるが、電源プラグの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/01)
A201700064 2017-0132 2017/04/12 (事故発生地) 長崎県	電気ストーブ (株)電響社 DS-C80F-WH	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○当該製品はベッドから約20cm離れた場所で発見されており、近くには可燃物(布団等)があった。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外郭等の樹脂部分は溶融、焼失しており、電源コードの絶縁被覆は全て焼失していた。○電源コードがコードプロテクター付近で断線し、短絡痕が認められたが、断線部は応力が加わらない位置であることから二次痕と判断した。○転倒時オフスイッチの接点部、出力切替スイッチの一部等が確認できなかった。○電源プラグやヒーター等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品に可燃物が接触し焼損した可能性が考えられるが、事故発生時の状況が不明であり、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700068 2017-0216 2017/03/27 (事故発生地) 千葉県	電気炊飯器 タイガー魔法瓶(株) JAG-H100	当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂部品の大部分が溶融、焼失していた。○電源基板及び制御基板の焼損は著しく、実装部品の大部分が焼失して確認できなかった。○電源コードは焼損、断線していたが、出火の痕跡は認められなかった。○その他の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/08)
A201700069 2017-0124 2017/04/10 (事故発生地) 熊本県	携帯電話機(スマートフォン) サムスン電子ジャパン(株) (株)NTTドコモブランド) SC-04F((株)NTTドコモブランド)	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の本体に焼損は認められなかったが、本体からバッテリーパックが飛び出した状態で焼損しており、また、安全弁を中心に裂けて大きく変形していた。○本体の四隅の角に落下痕が多数見られ、背面カバーの下部に割れが認められた。○本体内部に出火の痕跡は認められず、同等品のバッテリーパックを取り付けたところ、当該製品は正常に動作した。○バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルは、正極側電極板及びセパレーターの大部分が焼失しており、負極側電極板は表面のカーボン塗布剤が焼損してはく離し、基材の銅箔は焼損し、複数の焦げた穴空きが認められた。○バッテリーパックに内蔵されていた充電回路(過充電保護回路)は焼損しており、異常の有無は確認できなかった。●当該製品のバッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルで内部短絡が生じ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、外部から応力が加わった可能性もあるため、内部短絡が生じた原因は不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700076 2017-0134 2017/03/27 (事故発生地) 富山県	電気蓄熱式湯たんぽ スリーアップ (株) RCW-28	当該製品を布団の中で使用中、当該製品が破裂し、脚に火傷を負った。 (重傷)	調査の結果、○使用者は就寝中に当該製品を布団の中で通電しながら使用していた。○当該製品は3層の袋状であり、3層とも熱溶着部の縁が裂けていた。○3箇所(40℃、65℃及び85℃)のサーモスタットのうち、65℃のサーモスタット接点の表面に荒れが認められたものの、65℃及び85℃のサーモスタットは事業者により分解されていたため動作確認はできなかった。○40℃サーモスタットは正常に動作した。○同等品を用いた再現試験では、破裂に至る異常は認められなかった。●当該製品は、使用中に内圧が過剰に上昇したために破裂した可能性が考えられるが、サーモスタットの作動状況が確認できず、事故発生時の状況が不明のため、製品起因か否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/12)
A201700083 2017-0258 2017/05/07 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機 (株)シービージャパン TOM-05	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、脱水槽下部のモーター周辺が焼損しており、コンデンサーの設置箇所周辺が著しく焼損していた。○モーターの進相コンデンサーは、安全弁だけが残存しており、本体部分は焼失していた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は庭の雨が直接当たる場所に設置されていたが、進相コンデンサーは1つにモールドされた構造になっており、内部に水分が浸入する可能性は低いと考えられた。○取扱説明書には、「雨の当たる屋外では使用できない。」旨の注意表示があるが、使用者が購入した通販サイトには、「屋外向け、外用」の表示があった。●当該製品は、コンデンサーが内部から出火して、周囲の樹脂に延焼したものと推定されるが、コンデンサーの出火原因が部品不良によるものか、雨水の浸入によるものか不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700109 2017-0395 2017/05/22 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝クライアントソリューション(株)) dynabook T351 /57CW	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2017/05/26)
A201700134 2017-0484 2017/05/30 (事故発生地) 茨城県	延長コード 大和電器(株)。(エレコム(株)ブランド) T-F7625WH(エレコム(株)ブランド)	店舗で当該製品に他の電気製品を接続していたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、駅構内の飲食店において冷蔵ケース、ルーター、レンジ等を接続して使用されていた。○6口の差込口のうち、冷蔵ケースが接続された差込口に炭化が認められ、特に一方の極が著しく炭化していた。○差込口の炭化が著しい極では、刃受金具の間隔が広がり、スパーク痕が多数生じていたほか、一部溶融、焼失が認められた。○冷蔵ケースの電源プラグに出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は製造から10年以上経過しているが、冷蔵ケースを設置した時期は不明であり、詳細な使用状況は不明であった。●当該製品の差込口の一つの極で刃受金具の間隔が広がり、冷蔵ケースの電源プラグの栓刃との接続部で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したのと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため刃受金具が変形した原因が特定できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/09)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700136 2017-0503 2017/05/06 (事故発生地) 東京都	電動工具（ドライバー、充電式） イケア・ジャパン（株） 502.032.60	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品に他社製の出力電圧及び電流の高いACアダプターを接続して充電したところ、出火した。○当該製品全体が焼損し、リチウムイオン電池セルが内蔵されているハンドル部分に著しい焼損が認められた。○電池セル内部の巻回体が焼損し、封口部からガスが噴出した痕跡が認められた。○基板は著しく焼損し、部品及び銅箔パターンが脱落していた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○電池セルの過充電保護機能について、技術情報が得られず、再現試験ではトランジスターがオープン故障し充電が継続できず確認ができなかった。○取扱説明書には、「指定以外のACアダプターで充電すると、火災になるおそれがある。」旨、記載されている。●当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、充電保護機能の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/12)
A201700151 2017-0548 2017/05/17 (事故発生地) 静岡県	換気扇 高須産業（株） SB-KS1	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者は、当該製品を約15年前に購入し、約2年後にファンが回転しない不具合が発生したため、壁スイッチにテープを貼ってその後は使用していなかったが、事故発生時、当該製品の壁スイッチが入っていた。○当該製品は、前面パネルの一部が焼損していたが、本体ケースは著しく焼損していた。○モーターは、巻線に溶融痕が認められ、ベアリングが固着して軸が回転しなかった。○モーターの温度ヒューズは確認できなかった。○電源コード及び内部配線が数か所で断線し、溶融痕が認められたが、モーター巻線の溶融痕よりも電源供給側に位置することから、二次痕と判断した。●当該製品は、モーターの巻線でレイヤショートが生じて出火したと考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があり、当該製品の不具合が発生した原因や不具合発生後の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700154 2017-0550 2017/05/21 (事故発生地) 三重県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) ダイヤモンド電機(株) DPC-45B	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は屋内設置型で、壁等で囲まれた集合住宅の2階階段踊り場に設置されていたが、周辺には鳥の羽根や液状異物が認められた。○当該製品は金属製外郭ケースの前面の一部に加熱痕があり、上面にすすの付着が認められた。○外郭ケースの前面、上面及び側面に液状異物の付着が認められたが、異物の特定はできなかった。○メイン基板は、太陽光パネルにつながる内部配線接続部周辺の焼損が著しく、一部が焼失して確認できなかった。○メイン基板焼損部の接続端子やラインフィルタに溶融痕が認められた。○電源基板、リアクター、パワーモジュール等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、メイン基板でトラッキング現象が発生して出火したものと考えられるが、メイン基板の焼損が著しく、一部が焼失して確認できないことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/20)
A201700158 2017-0563 2017/06/07 (事故発生地) 大阪府	電気冷蔵庫 松下冷機(株)(現 パナソニック(株)) NR-304HV	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、背面下部の機械室が著しく焼損していた。○機械室の内部配線に複数の断線と溶融痕が認められた。○コンプレッサー、コンデンサー等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生以前に電源コードを揺らすと電源が入ったり切れたりする故障状態であった。●当該製品は、長期使用(34年)により、機械室内の内部配線から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、内部配線が断線した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700170 2017-0537 2017/05/04 (事故発生地) 京都府	電気ケトル (株)ドリテック PO-101NBL	事務所当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、本体と給電スタンドの接続部で接触不良が生じたか、またはヒーターの通電状態が継続したことによって異常発熱し、本体の樹脂部分が焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/23)
A201700175 2017-0604 2017/06/05 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン パナソニック(株) CF-AX2AFCCS	当該製品を充電中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡し、出火したものと推定されるが、内部短絡が発生した原因の特定には至らなかった。	パナソニック(株)は、当該製品を含む対象機種について、充放電の繰り返しにより搭載バッテリーの劣化が進行して内圧が上昇すると、異物が存在していた場合に内部短絡を生じて出火に至るおそれがあるとして、2018年(平成30年)3月28日にホームページに情報を掲載するとともに、2018年(平成30年)3月29日に新聞社告を行い、充電制御ユーティリティの設定を呼びかけ、2018年(平成30年)6月12日からはバッテリー診断・制御プログラムの配信を行っている。	(受付:2017/06/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700187 2017-0627 2017/06/19 (事故発生地) 愛知県	液晶テレビ シャープ(株) LC-32E9	警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○使用者は、当該製品の前に置いていた線香立てに火を付けた線香を1本立て、その場を離れていたところ、5～10分後に火災報知器が鳴動し、当該製品の周辺から火が出ていた。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製キャビネット及び樹脂製スタンドは大部分が焼失していた。○背面内部の電源基板の焼損は著しく、基板が炭化して破損し、一部が確認できなかったが、残存した基板に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源コードの焼損部に熔融痕が認められたが、熔融痕は小さく、二次痕と判断した。○インバーター基板、メイン基板等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火した痕跡は認められなかったが、電源基板の焼損が著しく、確認できない部品があり、事故発生時の詳細な状況も不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。 (火災)	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/30)
A201700189 2017-0648 2017/06/23 (事故発生地) 北海道	電気冷蔵庫 東京芝浦電気(株)(現東芝ライフスタイル(株)) GR-2608TC	工場の事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、機械室周辺から出火した可能性が考えられるが、始動リレー周辺の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、東芝ホームアプライアンス(株)では、1983年(昭和58年)以前に製造された電気冷蔵庫について、電気部品の経年劣化によって発煙・発火のおそれがあるとして、2008年(平成20年)11月5日よりホームページに情報を掲載し、使用を中止するよう呼びかけている。	(受付:2017/07/03)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700191 2017-0653 2017/06/17 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機 シャープ(株) 不明(ES-FG70系と推定)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、1年以上使用されていなかったが、電源プラグが延長コードを介してコンセントに接続されていた。○当該製品は著しく焼損しており、スイッチ、トランス等の電気部品が確認できなかった。○洗濯モーター、基板、電源コード及びコンデンサーに出火の痕跡は認められなかった。○内部配線に3か所の溶融痕が認められたが、いずれも二次痕と考えられた。○制御基板は焼損しているが、原形をとどめていた。○電流ヒューズは、溶断していなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/03)
A201700232 2017-0867 2017/07/12 (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン 富士通(株)(現 富士通クライアントコンピューティング(株)) FMVS54EW	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のバッテリーセルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着し、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化し、バッテリーセルが内部短絡を起こして過熱し、焼損に至ったものと推定される。	富士通(株)は、事故の再発防止を図るため、2015年(平成27年)年8月27日にホームページに情報を掲載し、対象バッテリーパック(特定の期間に製造した電池セルを使用したもの)の無償交換を行っている。	(受付:2017/07/21)
A201700238 2017-0887 2017/07/13 (事故発生地) 栃木県	電子レンジ (株)日立ホームテック(現 日立アプライアンス(株)) MR-M240	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、ノイズフィルター基板上のフィルムコンデンサー付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700241 2017-0897 2017/03/14 (事故発生地) 宮崎県	延長コード 朝日電器(株) WLS-620MB(W)	当該製品に複数の電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201600802と同一事故)	調査の結果、○当該製品(6口)の差込口にエアコン、液晶テレビ等の電気製品が接続されていたが、各電気製品の仕様及び事故発生時の使用状況は特定できなかった。○当該製品の電源プラグは栓刃付近の樹脂が焼損し、電源プラグ内部の芯線が両極ともに断線しており、短絡痕が認められた。○当該製品の電源プラグを接続していた他社製の延長コード(4口)に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品に接続されていたエアコン、液晶テレビ等から出火した痕跡は認められなかった。●当該製品にエアコン等の電気製品を複数接続していたため、電源プラグ内部の芯線が異常発熱して短絡し、出火したものと推定されるが、事故発生時の状況が不明であり、電源プラグの焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/18)
A201700242 2017-0898 2017/07/08 (事故発生地) 奈良県	除湿機 センタック(株) QS-502	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、押し入れ内の除湿用として使用されており、押し入れ付近の壁コンセントに接続して常時稼働していた。○当該製品の上部が著しく焼損していた。○上部に設置されていたDCモーターの焼損が著しく、回転子、ローター及びモーターリード線の一部のみが残存しており、基板やコンデンサーは確認できなかった。○DCモーターのリード線は断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、上部のDCモーター付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品があり、詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/28)
A201700266 2017-0962 2017/07/24 (事故発生地) 兵庫県	エアコン 三洋電機(株)(大阪ガス(株)ブランド) 48-726(大阪ガス(株)ブランド)	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、冷房用電源基板上でトラッキング現象が生じて出火に至ったものと考えられるが、基板の一部が焼失していることから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700276 2017-0916 2017/07/30 (事故発生地) 石川県	エアコン 三菱電機(株) MSZ-A XV560S	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外郭及び構造材等は焼失していた。○電源コードは10～15cmの間隔で折りたたまれた痕跡があり、電源プラグから約50cmの位置で素線が部分的に断線し溶融痕が認められたが、一次痕、二次痕の判定はできなかった。○電気ボックス内の基板及びファンモーターに出火の痕跡は認められなかった。○フラップモーター等、一部の電気部品は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/08/09)
A201700322 2017-1024 2017/08/20 (事故発生地) 岡山県	扇風機 燦坤日本電器(株) K-8522N	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、モーター用進相コンデンサーの不具合により、コンデンサー内部で絶縁破壊が進行し、内部短絡を生じて出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/01)
A201700332 2017-1131 2017/08/22 (事故発生地) 神奈川県	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝クライアントソリューション(株)) dynabook T 350/46B	事務所当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2017/09/05)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700338 2017-1152 2017/08/25 (事故発生地) 東京都	照明器具 (株)LDI(現 東芝ライテック(株)) FVH91021R	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(15年5か月)により、電解コンデンサーが絶縁劣化したため、電解コンデンサーの内圧が上昇して電解液が蒸気となって噴出したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/07)
A201700339 2017-1157 2017/07/17 (事故発生地) 埼玉県	電子レンジ ハイアールジャパンセールス(株) JM-17F-50	施設で当該製品の内部を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のタイマー接点が溶着したことによりタイマー内部が焼損し、また庫内の食品が過加熱され発煙したものと推定されるが、タイマー接点が溶着した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/07)
A201700341 2017-1153 2017/08/26 (事故発生地) 宮城県	電気冷蔵庫 三洋ハイアール(株)(現ハイアールジャパンセールス(株)) HSSR-13F	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が軽傷を負った。 (火災)	当該製品は、長期使用(13年)により、コンプレッサの運転コンデンサーが絶縁劣化し、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700342 2017-1154 2017/09/04 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝クライアントソリューション(株)) dynabook satellite B351/W2MC	当該製品のACアダプターのプラグ部及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2017/09/08)
A201700345 2017-1176 2017/08/31 (事故発生地) 東京都	温水式浴室換気乾燥暖房機 リンナイ(株) RBH-C331K2SN(A)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の送風モーターを機器内の高温環境となる換気通路内に設置したため、送風モーター内部に水分が浸入して基板上で異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	製造事業者であるリンナイ(株)は、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)2月28日より同社及びブランド事業者ホームページへの情報掲載を行うとともに、同年3月1日に新聞社告を行い、対象製品について無償点検及び部品交換を実施している。	(受付:2017/09/11)
A201700346 2017-1172 2017/08/22 (事故発生地) 岩手県	照明器具(センサー付) (株)新興製作所 SLO-150N	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品の電源基板上のリレー又はコンデンサーから出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/11)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700349 2017-1179 2017/08/23 (事故発生地) 埼玉県	マルチタップ (株) オーム電機 不明	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	調査の結果、○当該製品を壁コンセントに接続された延長コードに接続し、当該製品に接続した扇風機を使用中に火災が発生した。○当該製品の中子と栓刃は脱落し、焼損した中子と溶断した栓刃が、接続されていた延長コードの刃受金具に差し込まれた状態で残存していた。○外郭樹脂の一部が焼損し、内部の刃受金具及び導電板の露出が認められた。○導電板は栓刃接続部で両極とも溶断しており、一方の極では溶融痕の付着が認められ、近傍の異極の導電板にスパークした痕跡が認められた。○内部に水分が浸入した痕跡は確認できなかった。●当該製品の栓刃可動部が異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含まず、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/11)
A201700354 2017-1086 2017/08/11 (事故発生地) 岐阜県	換気扇 松下エコシステムズ(株) (現 パナソニック エコシステムズ(株)) 不明	倉庫で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、本体に屋内配線を接続するパイプファンである。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製部品が焼損していた。○モーターに出火の痕跡は認められなかった。○屋内配線を接続する接続端子は確認できなかった。○当該製品に接続していた屋内配線の先端に溶融痕が認められた。○当該製品は、店舗建築時に倉庫の天井に設置されたが、倉庫では数年前から雨漏りがしていた。●当該製品は、屋内配線を接続する接続端子部でトラッキング現象が発生して出火したものと考えられるが、焼損が著しいため接続端子が確認できず、雨漏りの影響や施工状況の詳細も不明なことから、製品起因が否かを含まず、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/13)
A201700356 2017-1124 2017/08/08 (事故発生地) 京都府	オーブントースター 三洋電機(株) SK-FE25F	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、タイマーの接点端子の接触部表面に溶融が認められたことから、長期使用(25年)により、タイマーの接点端子が溶着したことで、タイマーが正常に動作せず、庫内の食品が過熱されて出火に至ったものと推定されるが、当該製品のタイマーの不具合を認識しながら使用を継続したことも事故発生に影響したものと考えられる。なお、取扱説明書には、「異常があれば使用を中止する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700358 2017-1196 2017/09/05 (事故発生地) 神奈川県	蛍光灯ランプ イケア・ジャパン(株) スパールサム20W	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損に至ったものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/14)
A201700368 2017-1214 2017/08/25 (事故発生地) 群馬県	電気冷蔵庫 シャープ(株) S J-W 2 3 C	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	調査の結果、○当該製品の外部は、正面から見て右側より左側、前面側より背面側の焼損が著しかった。○当該製品の内部は、上部の冷凍室の焼損が著しく、下部の冷蔵室には飲料のペットボトルが原形を保ち、残存していた。○当該製品の脱臭装置基板は焼失しており確認できなかった。○コンプレッサー、ファンモーター、霜取り用タイマー等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況が不明であり、焼損が著しく確認できない部品もあったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/19)
A201700369 2017-1169 2017/08/13 (事故発生地) 兵庫県	電気洗濯乾燥機 シャープ(株) E S-Z 2 0 0	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂部品は焼失していた。○当該製品の内部配線類は、絶縁被覆が全て焼失して断線していたが、断線部に溶融痕は認められなかった。○当該製品のメイン基板は大部分が焼失しており、確認できなかった。○モーター、コンプレッサー、電源コード等の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/19)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700374 2017-1228 2017/09/13 (事故発生地) 岡山県	電気冷凍庫 (株)ダイレイ DF-300D	飲食店で当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、内部のデジタル温度調節器の電源入力端子で異常発熱し、出火したものと推定されるが、端子部の焼損が著しく、端子の片極が確認できなかったことから、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/21)
A201700377 2017-1139 2017/08/03 (事故発生地) 岐阜県	延長コード 三河電機(株) なし	当該製品にコンセント付家具を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品にはコンセント付家具が接続され、コンセント付家具には電子レンジ及びオーブントースターが接続されていたが、事故発生時に使用されていなかった。○当該製品は、コードコネクタボディが焼損し、電源コードが断線していたが、電源プラグに焼損は認められなかった。○コードコネクタボディは、内部の刃受金具が両極とも焼失しており、溶断した刃受金具のカシメ部が片極のみ残存していたが、残存した刃受金具のカシメ部に溶融等の異常は認められなかった。○電源コードの断線部に溶融痕が認められたが、二次痕であった。○当該製品に接続されていたコンセント付家具の電源プラグは、片極の栓刃が溶断していたが、もう片極は残存していた。●当該製品は、刃受金具間でトラッキング現象が発生して出火したものと考えられるが、コードコネクタボディの焼損が著しく、刃受金具が焼失して確認できず、事故発生以前の使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700401 2017-0971 2017/05/27 (事故発生地) 兵庫県	電気炊飯器 タイガー魔法瓶(株) JKT-J100	当該製品のスチームキャップを手入れしていたところ、手指を負傷した。 (重傷)	当該製品は、スチームキャップの樹脂部品に規格値よりも小さいものが使用されたため、使用時の熱サイクルによる樹脂部品の寸法変化でステンレス部品に浮きが生じ、使用者が取り外した際にステンレス部品の縁で指を切ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/05)
A201700405 2017-1376 2016/09/11 (事故発生地) 茨城県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) 三菱電機(株) PV-PN30K2	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201600335、A201600338、A201700406、A201700408と同一事故) (火災)	調査の結果、○事故発生は日の出前であり、発電は停止していた。○浴室と脱衣室の天井裏が著しく焼損し、当該製品、接続箱、接続配線及びアース線に焼損が認められた。○当該製品の電気部品や基板から出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、分電盤の電源電線から地絡に至る異常の有無について確認はできなかった。○当該製品を含む太陽光発電システムに接続されていたアース線に断線及び溶融痕が認められた。○当該製品を含む太陽光発電システムは事故発生の約1か月前に設置された。●当該製品内部の電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/06)
A201700406 2017-1377 2016/09/11 (事故発生地) 茨城県	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用) 三菱電機(株) PV-PN44KX2	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201600335、A201600338、A201700405、A201700408と同一事故) (火災)	調査の結果、○事故発生は日の出前であり、発電は停止していた。○浴室と脱衣室の天井裏が著しく焼損し、当該製品、接続箱、接続配線及びアース線に焼損が認められた。○当該製品の電気部品や基板から出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、分電盤の電源電線から地絡に至る異常の有無について確認はできなかった。○当該製品を含む太陽光発電システムに接続されていたアース線に断線及び溶融痕が認められた。○当該製品を含む太陽光発電システムは事故発生の約1か月前に設置された。●当該製品内部の電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/06)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700414 2017-1380 2017/10/01 (事故発生地) 兵庫県	扇風機 シャープ(株) PJ-306KF	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(41年)により、モーター起動用コンデンサーが絶縁劣化したため異常発熱し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、シャープ(株)では、長期使用の扇風機について、電気部品の経年劣化によって発煙・出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年(平成19年)9月7日から、「長年ご使用の扇風機についてのお知らせとお願い」として、扇風機の使用に当たっての注意事項をホームページに掲載し、異常に気づいたら直ちに使用を中止するよう呼び掛けている。	(受付:2017/10/11)
A201700416 2017-1409 2017/08/08 (事故発生地) 北海道	リチウム電池内蔵充電器 (株)サンリュウ 8BK-040A	当該製品を充電後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/12)
A201700425 2017-1425 2017/08/22 (事故発生地) 山口県	扇風機 三洋電機(株) EF-6DA	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	当該製品は、長期使用(40年以上)により、モーター用のコンデンサーが絶縁劣化し出火したものと推定されるが、コンデンサーやモーター引出線の一部が確認できないことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、三洋電機(株)(現パナソニック(株))は、長期使用の扇風機について、2007年(平成19年)8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年(平成19年)9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品の廃棄を呼びかけている。	(受付:2017/10/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700428 2017-1431 2017/09/15 (事故発生地) 東京都	電気洗濯機 東芝ホームアプライアンス (株) (現 東芝ライフスタイル (株)) AW-50GE	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂製部品は焼失しており、金属製の外郭は正面から見て右側面が著しく焼損していた。○電源コード及び電源プラグに出火の痕跡は認められなかった。○モーター及び運転コンデンサーに出火の痕跡は認められなかった。○メイン基板の焼損は著しく、基板の一部が焼失して確認できなかった。○当該製品は事故発生時に停止中であったが、停止中もメイン基板に通電される構造であった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、メイン基板の一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/16)
A201700440 2017-1449 2017/10/06 (事故発生地) 神奈川県	水槽用ヒーター 寿工芸 (株) なし	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は設定温度を20℃とした水槽用サーモスタットを介して、6口延長コードに接続されていた。○水槽用サーモスタットが接続されている延長コードの差込ロスイッチをオフにして当該製品を気中に放置していたが、事故発生時、当該製品及びその周辺が焼損し、差込ロスイッチはオンになっていた。○当該製品は水槽背面に落下しており、ヒーター管が割れて内部の発熱線が露出した状態で、著しい焼損が認められた。○温度ヒューズは作動していなかった。○当該製品は、技術基準の改正前の製品であった。○取扱説明書には、「気中に出す場合は、必ず電源プラグを抜くこと。」、「空だき防止装置(温度ヒューズ)が作動するまでの間、ヒーター管は500℃以上の高温に達し危険である。」旨、記載されている。○その他の製品に異常発熱の痕跡は認められなかった。●当該製品は水槽用サーモスタットを介して延長コードに接続されていたが、使用者が誤って延長コードの差込ロスイッチをオンにしていたため、気温が水槽用サーモスタットの設定温度を下回った際に当該製品が空だきとなって焼損に至ったものと推定されるが、温度ヒューズが作動しなかった原因及び当該製品を放置していた状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700443 2017-1475 2017/10/08 (事故発生地) 東京都	電子レンジ アイリスオーヤマ(株) IMB-T171-5	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、加熱中にタイマーが動作停止したため連続運転となり、庫内の調理物が過熱して出火に至ったものと考えられるが、焼損が著しく、タイマー内部の樹脂部品及び端子の一部が確認できなかったことから、タイマーが動作停止した原因は特定できなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/23)
A201700445 2017-1478 2017/09/11 (事故発生地) 愛知県	電気冷蔵庫 シャープ(株) SJ-14P	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が火傷を負った。(A201700385と同一事故)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、前面よりも背面の焼損が強かったが、底面の焼損は弱かった。○背面内部にある制御基板は焼損が著しく、大部分が焼失していたが、残存した実装部品に出火の痕跡は認められなかった。○コンプレッサー、始動リレー、オーバーロードリレー、霜取りヒーター等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、制御基板の大部分が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/23)
A201700466 2017-1541 2017/10/09 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 パナソニック(株) HH-LP797N	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品のプリント基板の部品及び銅箔パターンに過電流が流れて焼損したものと推定されるが、確認できない電気部品があったことから、過電流が流れた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/02)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700471 2017-1568 2017/10/03 (事故発生地) 神奈川県	電気フライヤー (株)わがんせ(株)シービー ジャパンブランド) TOM-01(株)シービー ジャパンブランド)	遊技施設の飲食コーナーで当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の電源コードと内部配線を接続する閉端接続子にカシメ不良があったため、接続部で異常発熱して、電源コードの被覆が溶融し、短絡が生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/06)
A201700478 2017-1559 2017/10/25 (事故発生地) 千葉県	ノートパソコン パナソニック(株) CF-NX1GDHYS	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	パナソニック(株)は、当該製品に搭載されたものを含む、特定の期間に製造した電池セルを使用したノートパソコン用バッテリーパックについて、複数件発火事故が発生したことから、2017年(平成29年)12月6日にホームページに情報を掲載するとともに、2017年(平成29年)12月7日に新聞社告を行い、対象バッテリーパックについて無償で製品交換を実施している。	(受付:2017/11/07)
A201700485 2017-1565 2017/10/21 (事故発生地) 宮城県	電子レンジ 燦坤日本電器(株) TSI-M5512	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品のラッチスイッチ又はモニタースイッチより出火したものと推定されるが、焼損が著しいため、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700492 2017-1585 2017/10/28 (事故発生地) 東京都	照明器具 アイリスオーヤマ(株) CL14D-WF1-T	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源基板上の雑音防止用フィルムコンデンサーの不具合により、フィルムコンデンサーが異常発熱し、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/09)
A201700496 2017-1526 2017/10/05 (事故発生地) 愛知県	スチームアイロン (株) グループセブジャパン FV9604JO	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品に電源スイッチはなく、使用しないと自動的にヒーターへの通電を停止する自動停止安全装置が付いており、使用者は自動停止安全装置で当該製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜かずに、アイロン台の上に置いたままにしていた。○当該製品の焼損は著しく、ベースのみが残存し、電源コード及び自動停止安全装置は確認できなかった。○ベースに亀裂や溶融はなく、ベース内部のヒーター線に断線等の異常は認められず、ヒーターが異常過熱した痕跡は認められなかった。○ベースの温度ヒューズは作動しておらず、温度調節サーモスタットに異常は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があり、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/10)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700519 2017-1574 2017/10/06 (事故発生地) 福岡県	ポータブル電源（リチウムイオン） 高山企画（株） P S 5 B	倉庫で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のリチウムイオン電池セルが内部短絡により出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しいため、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	当該製品を製造した中国の事業者であるメイヤンパワー新エネルギー有限公司は、再発防止措置として、2018年（平成30年）2月からホームページに情報を掲載するとともに、当該製品に付属しているACアダプターの無償交換を実施している。なお、経済産業省では、2018年（平成30年）2月14日付けでホームページに情報を掲載し、ネットショッピングモール等への注意喚起を実施している。	(受付:2017/11/21)
A201700537 2017-1698 2017/11/11 (事故発生地) 兵庫県	電気式床暖房 ミタケ電子工業（株） F L 2 - 3 0 3 0	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、薄い樹脂製シートに発熱体を印刷し、導電性の接着剤によって電極を接続し、発熱体に通電することによって床面を暖かくするもので、接着剤によって接続された電極が下地の凹凸の影響を受けやすく、平滑でない場所において使用されたことにより、電極部の接着剤がはがれて接触不良となり、異常発熱したために床面から発煙と焦げに至ったものと推定される。なお、敷設時の取扱い上の注意や、施工指導が徹底されなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	ミタケ電子工業（株）は、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）10月25日より、同社のホームページにおいて、当該製品の電極部の接着不良や当該製品の取扱いの仕方（施工不良等）によって発煙等の不具合が発生する旨掲載し、広く使用者に対して無償点検を行う旨、注意喚起を実施している。	(受付:2017/11/30)
A201700539 2017-1700 2017/11/21 (事故発生地) 滋賀県	エアコン ダイキン工業（株） A N 2 5 H R S J - W	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品（チップコンデンサー）がショート（短絡故障）し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し、出火に至ったものと考えられる。	ダイキン工業（株）では、2014年（平成26年）10月17日より社告（リコール）に基づく製品の点検・修理を実施しており（新聞社告掲載（2014年（平成26年）10月18日）、ホームページへの掲載、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、リコール情報のチラシ作成および配布。）、2015年（平成27年）5月15日には対象範囲を追加する社告（リコール）を公表している。（新聞社告掲載2015年（平成27年）5月16日）	(受付:2017/11/30)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700542 2017-1648 2017/11/17 (事故発生地) 福岡県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサプライムス（株） YA-C945SR	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサプライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、対象製品について無償点検及び修理を実 施している。	(受付:2017/12/01)
A201700555 2017-1745 2017/11/22 (事故発生地) 兵庫県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサプライムス（株） KYA-C915R（WH）	当該製品を使用中、当該製品を焼損す る火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサプライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、対象製品について無償点検及び修理を実 施している。	(受付:2017/12/07)
A201700556 2017-1746 2017/11/06 (事故発生地) 福岡県	電気洗濯乾燥機 日立ホーム・アンド・ライ フ・ソリューション（株） （現 日立アプライアンス （株）） NW-D8AX	幼稚園で当該製品を使用中、当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品の内蓋上にこぼれた洗 剤が外槽部に流れ込み、ヒーターリード線に付 着して芯線が腐食し、脱水時等の振動により断 線して短絡が生じて、近傍の樹脂製品に着火し 、出火に至ったものと考えられる。	製造事業者である日立アプライアンス（ 株）は、当該製品を含む対象機種について 、2005年（平成17年）12月からヒ ーターのリード線断線に関してホームペ ージに掲載するとともに、新聞社告、DMの 発送等により、注意喚起を行い、無料点検 ・修理を実施している。また、2013年 （平成25年）10月からホームページを リニューアルし、リコール製品の検索を容 易にするとともに、注意喚起チラシを作成 し、販売店を通じ、また、同社製品全般の 修理・点検時等に配布している。さらに、 2015年（平成27年）2月から購入頻 度の高い交換部品に当該リコール品の改修 チラシを同梱して、引き続き、無償点検・ 改修の呼び掛けを行っている。	(受付:2017/12/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700560 2017-1748 2017/11/15 (事故発生地) 東京都	コンセント (株)新光製作所(東芝ライテック(株)ブランド) DG2111N(東芝ライテック(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(31年)により、刃受金具と屋内配線の芯線との接続部で接触抵抗が増加したため、通常は通電しない内部の錠ばねに通電され、錠ばねと芯線との接触部においてスパークが発生し、周囲の樹脂が焼損した可能性が考えられるが、送り配線側のコンセントの使用状況が不明であるため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/08)
A201700566 2017-1738 2017/11/29 (事故発生地) 愛知県	延長コード 川崎電線(株) KP-275S KC-21B	事務所で当該製品に複数の電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、電源プラグ及び電源プラグ付近の電源コードの焼損が著しく、タップの一部に焼損が認められた。○電源コードは焼損部で片極が断線していたが、断線部に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源プラグの焼損は著しく、栓刃の片極は焼失していたが、残存する栓刃に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○タップ内部に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、電源プラグの焼損が著しく、栓刃の片極が焼失して確認できなかったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/12)
A201700579 2017-1737 2017/12/01 (事故発生地) 福岡県	扇風機 (株)ミュージーコーポレーション((株)山善ブランド) YLT-C30((株)山善ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の内部配線が首振りによる繰り返しの屈曲等により断線したため、断線時のスパークが樹脂部品に着火し、出火したものと推定されるが、断線部周辺の焼損が著しいため、内部配線が断線した原因の特定には至らなかった。 なお、使用者が異常を感じていたにもかかわらず、使用を継続したことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/15)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700653 2017-1958 2017/12/29 (事故発生地) 静岡県	エアコン（室外機） (株)東芝(現 東芝ライ フスタイル(株)) RAS-402PATR	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、コンプレッサーに接続される配線が、ファストン端子の根元で断線したため、スパークが発生して出火したものと推定されるが、配線が断線した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/15)
A201700690 2017-2023 2018/01/03 (事故発生地) 埼玉県	換気扇 富士工業(株) ((株)東 芝ブランド) VFR-763AJ4TX 1 ((株)東芝ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(26年)により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、レイヤショートが生じたため、モーターが過熱し、出火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、東芝キャリア(株)では、2009年(平成21年)10月より、ホームページ等で長期使用に関する注意喚起を行っており、異常に気づいた場合は直ちに使用を中止し、販売店などに相談するよう呼び掛けている。	(受付:2018/01/23)
A201700695 2017-2044 2018/01/14 (事故発生地) 東京都	電気炊飯器 東芝ホームテクノ(株) RCK-Y18Z	飲食店で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(21年)により、コードリール内部の摺動部接点間で接触不良が生じて異常発熱したことで、周囲の樹脂が炭化、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700702 2017-2047 2017/12/27 (事故発生地) 福岡県	電気蓄熱式湯たんぽ 大河商事(株) ET-04	当該製品を蓄熱中、当該製品が破裂し、お湯が漏れ、火傷を負った。 (重傷)	当該製品の確認ができず、詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者である大河商事(株)では、事故の再発防止を図るため、2015年(平成27年)3月2日よりホームページで製品が膨張したことによる事故が発生したことを伝えて注意喚起をするとともに、蓄熱時に本体の状態を目視確認できるよう、PVC素材を不透明から透明なものに改善した後継機種への製品交換を実施している。	(受付:2018/01/26)
A201700715 2017-2119 2018/01/15 (事故発生地) 静岡県	液晶テレビ パナソニック(株) TH-L19R2	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、電源基板の一部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/05)
A201700732 2017-2148 2018/01/23 (事故発生地) 静岡県	除湿機 松下精工(株)(現 パナソニック エコシステムズ(株)) F-18CDQ(推定)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、コンプレッサーに接続される内部配線が短絡し、出火したものと考えられるが、内部配線が短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/09)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700735 2017-2038 2018/01/11 (事故発生地) 山口県	電気温風機（セラミックファンヒーター） (株)電響社 DTC-A1215-WH	事務所で当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のヒーター一部とリード線接続部のカシメ不良により、接続部が異常発熱し、出火したものと推定される。	輸入事業者である(株)電響社は、事故の再発防止を図るため、2016年(平成28年)5月20日よりホームページに情報を掲載するとともに、同年5月21日に新聞社告を行い、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/02/14)
A201700742 2017-2242 2018/02/12 (事故発生地) 千葉県	電気温風機（セラミックファンヒーター） (株)千石(小泉成器(株)ブランド) KCH-1233(小泉成器(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、製造上の不具合により、ヒーター接続部が異常発熱し、出火に至ったものと考えられる。	販売事業者である小泉成器(株)は、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象製品について、2016年(平成28年)1月20日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、店頭告知を行い、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/02/15)
A201700748 2017-2070 2018/01/28 (事故発生地) 埼玉県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサプライムス(株) YA-900FCR	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内部配線の接続部において、圧着不良により接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700751 2017-2140 2018/01/19 (事故発生地) 富山県	水素水生成器（風呂用） クールラボ（株） CL-H2-100	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、バッテリーパック内のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、電池セルが内部短絡した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者であるクールラボ（株）は、事故の再発防止を図るため、2018年（平成30年）2月22日にホームページに情報を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者へのダイレクトメールの送付等を行い、対象製品について無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/02/19)
A201700753 2017-2273 2018/02/08 (事故発生地) 岐阜県	水槽用ウォータークーラー ファイブプラン（株）（現ジェックスインターナショナル（株））（ジェックス（株）ブランド） GXC-201X（ジェックス（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、内部配線と電源基板を接続する端子のねじ止め部で緩みが生じて接触不良となり、異常発熱して出火に至ったものと推定される。	販売事業者であるジェックス（株）では、当該製品を含む対象機種について、2017年（平成29年）2月7日にホームページに情報を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品回収および対策品との交換を実施している。	(受付:2018/02/20)
A201700762 2017-2290 2018/02/06 (事故発生地) 長崎県	エアコン（室外機） ダイキン工業（株） RAZ285X（推定）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	事故原因は、室外機の制御基板に小動物や埃・水分などの異物が侵入・付着したことによりトラッキングが発生し、発煙・発火したものとされる。	ダイキン工業（株）では、2009年（平成21年）2月3日にプレスリリースを行い、また、翌2月4日に新聞社告を掲載するなどして、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2018/02/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700780 2017-2336 2018/01/27 (事故発生地) 埼玉県	食器洗い乾燥機（ビルトイン式） リンナイ（株） RKW-V45A	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故原因は、当該製品内部に水漏れが発生し、当該製品の基板又はコネクター部でトラッキング現象等が生じて出火に至ったものと考えられる。	製造事業者であるリンナイ（株）は、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、2012年（平成24年）8月24日、ホームページへの情報掲載を行うとともに、所有者に対してダイレクトメールの送付等を行い、対象製品について無償点検・修理を実施している。	(受付:2018/03/02)
A201700788 2017-2367 2018/02/27 (事故発生地) 群馬県	照明器具（センサー付） 新潟精機（株）、（株）カインズブランド SLH-75T（（株）カインズブランド）	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	当該製品のセンサー部において、電源基板上のリレー付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品等があったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である新潟精機（株）は、当該製品を含む対象製品について、部品の不具合により発火のおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）9月28日にホームページへの情報掲載を行い、販売事業者の（株）カインズにおいても、同日、自社ホームページへの情報掲載及び店頭告知を行い、無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/03/05)
A201700794 2017-2397 2018/01/31 (事故発生地) 東京都	電気ポンプ（井戸用） 三菱電機（株）（現 テラル多久（株）が事業承継） WP-85E	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。	当該製品は、長期使用（42年）により、モーター軸受のグリスが漏れ出し過負荷状態となり、温度過昇防止装置が頻繁に動作したため、接点が溶着し連続通電して、モーターの内部温度が異常発熱し、油分を含んだほこりや温度過昇防止装置の配線被覆が焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700809 2017-2417 2018/03/08 (事故発生地) 長野県	電気洗濯機 ハイアールジャパンセールス(株) JW-K50H	当該製品を使用中、当該製品の電源プラグ部及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源プラグ内部から出火したと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/13)
A201700817 2017-2441 2018/03/11 (事故発生地) 愛知県	照明器具(センサー付) 新潟精機(株)、(株)カインズブランド) SLH-75T(株)カインズブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源基板の電源線接続部にはんだ付け不良があったため、はんだクラックが生じて異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者である新潟精機(株)は、当該製品を含む対象製品について、部品の不具合により発火のおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2016年(平成28年)9月28日にホームページへの情報掲載を行い、販売事業者の(株)カインズにおいても、同日、自社ホームページへの情報掲載及び店頭告知を行い、無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/03/19)
A201700845 2018-0015 2018/03/25 (事故発生地) 青森県	空気圧縮機 (株)ナカトミ CP-1450	当該製品を使用後、電源を入れたままにしたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のモーターが低温環境下で起動不良を起こして過負荷状態となり、過大な電流が流れた際に、製品の仕様(定格値)に適合していないサーキットブレーカー(電流遮断装置)が使用されていたため、安全装置が作動せず、モーターが過熱し出火したものと考えられる。	(株)ナカトミでは、2007年(平成19年)1月14日にホームページへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、販売店における店頭掲示等により注意喚起を行い、対象製品の無償回収を実施している。	(受付:2018/03/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800014 2018-0091 2018/03/24 (事故発生地) 石川県	ポータブルDVDプレーヤー (株)サイエルインターナショナル((株)三友商事ブランド) MI-PDVD101((株)三友商事ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しいことから、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/12)
A201800016 2018-0026 2018/03/19 (事故発生地) 青森県	電気ストーブ(カーボンヒーター) ユアサプライムス(株) KYA-C915R(WH)	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使われているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。	輸入事業者であるユアサプライムス(株)では、事故の再発防止を図るため、2016年(平成28年)3月19日よりホームページに情報を掲載し、新聞社告を行うとともに、販売店への協力要請を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施している。	(受付:2018/04/12)
A201800017 2018-0089 2017/03/12 (事故発生地) 岐阜県	運動器具(ルームランナー) 大広(株) DK-205	使用者(80歳代)が当該製品を使用中、転倒し、左肩を負傷した。 (重傷)	当該製品は、走行ベルトの速度を制御するプログラムに十分な安全対策が施されていないため、速度センサーにほこり等の汚れが付着し、モーターの回転数が検知できなくなった際に、走行ベルトが急に高速回転して使用者が転倒したものと推定される。	再発防止措置として、大広(株)は、2017年10月出荷分から制御プログラムを改良し、速度センサーが故障しても走行ベルトの速度が上がらない製品とした。また、操作パネル部分には「走行ベルトに乗ってスタートボタンを押さない。」旨の注意ラベルを貼付した。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/13)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800022 2018-0112 2018/04/02 (事故発生地) 神奈川県	電気冷蔵庫 (株)日立製作所(現 日立アプライアンス(株)) R-723VFB	事務所で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、圧縮機の運転コンデンサーの内部短絡により出火したものと推定されるが、焼損が著しく、また製造後36年が経過していることから、当該部品の不良によるものか、経年劣化によるものか判別ができず、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、製造事業者は、当該製品を含む対象機種について、1985年(昭和60年)7月2日に新聞社告を行うとともに、テレビCM放送や他の製品のサービス訪問時等に対象製品を探し、さらに2010年(平成22年)1月21日にウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施している。	(受付:2018/04/19)
A201800027 2018-0062 2018/03/22 (事故発生地) 岐阜県	延長コード 大和電器(株) T2020	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、栓刃可動部のリベットにカシメ不良があったため、リベットが緩んで栓刃可動部で接触不良となり、異常発熱が生じて出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/23)
A201800039 2018-0164 2018/03/29 (事故発生地) 東京都	電気ケトル 象印マホービン(株) CK-FE08	当該製品内部を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の空だき防止機能が作動しなかったため、ヒーターが異常発熱し、温度ヒューズが溶断するまでの間にヒーター周辺の樹脂が溶融して発煙に至ったものと推定されるが、空だき防止機能が作動しなかった原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/26)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800049 2018-0051 2018/03/12 (事故発生地) 熊本県	延長コード (株) オーム電機 HS-T1946W	当該製品に複数の電気製品を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A201800067と同一事故)	当該製品のタップ部内部の電気部品間で短絡して出火した可能性があるが、焼損が著しく、確認できない電気部品があり、また詳細な使用状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/02)
A201800058 2018-0197 2018/04/19 (事故発生地) 神奈川県	インターホン アイホン(株) MYH-2C	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、長期使用(約23年)により、電源回路内の電解コンデンサーが液漏れしたため、プリント基板上のパターン間が絶縁劣化するとともにトラッキング現象を生じて発煙、発火に至ったものと推定される。	アイホン(株)では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、2008年(平成20年)6月2日にホームページに情報を掲載し、無償点検及び部品交換を実施している。	(受付:2018/05/11)
A201800087 2018-0220 2018/05/04 (事故発生地) 愛媛県	電気カーペット 松下電工(株)(現 パナソニック(株)) DR3145	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の温度コントローラー内部のリレー接点回路には、リレーの寿命を延ばすために接点の溶着を回避する機能が内蔵されており、長期間の使用が可能となったが、リレー接点が開閉を重ねることにより、金属粉が温度コントローラーのリレー接点回路の内部に堆積し、湿気の影響も受け、ショートし、コントローラーのケースが一部溶融したものと考えられる。	松下電工(株)(現 パナソニック(株))は、2010年(平成22年)1月25日にプレスリリースを行うとともに、翌26日に新聞社告を掲載し、当該製品を含む対象機種について、無償で製品交換を実施している。	(受付:2018/05/25)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800096 2018-0292 2018/04/26 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 松下住設機器(株)(現 パナソニック(株)) NE-P300	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を溶損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品の内部部品(ダイオードブリッジ)に製造上のばらつきがあり、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じるため、スパークが発生し、発煙に至ったものと推定される。	松下住設機器(株)(現 パナソニック(株))は、当該製品を含む対象機種について、2007年(平成19年)5月31日に新聞社告を掲載し、その後も折り込みチラシの配布やダイレクトメールの送付等を通じて、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施している。	(受付:2018/05/28)
A201800102 2018-0321 2018/05/18 (事故発生地) 東京都	電気こんろ 富士工業(株) FH-31B(組み込み先の キッチンメーカーは不明)	事務所で当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ(つまみが飛び出しているもの)については、身体や荷物がつまみ(スイッチ操作部)に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ(スイッチ部)の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、2007年(平成19年)6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、2007年(平成19年)年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、2007年(平成19年)年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2018/05/31)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800109 2018-0324 2018/05/05 (事故発生地) 宮崎県	電気ストーブ（カーボンヒーター） ユアサブライムス（株） YA-C945SR	当該製品を延長コードに接続して使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使 用されているダイオードが不良品であったこと により、ダイオードが異常発熱し、出火したも のと考えられる。	輸入事業者であるユアサブライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2016年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、対象製品について無償点検及び修理を実 施している。	(受付:2018/06/01)
A201800110 2018-0325 2018/05/01 (事故発生地) 神奈川県	照明器具 日立照明（株）（現 日立 アプライアンス（株）） RP7003	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。	当該製品は、長期使用（30年）により、 40W用安定器の一次巻線が絶縁劣化したため 、レイヤショートが生じて異常発熱し、出火に 至ったものと推定される。	製造事業者及び（一社）日本照明工業会 は、ホームページに点検・交換の推奨時期 、耐用年数を表示するとともに、長期使用 の製品に関する注意喚起を実施している。	(受付:2018/06/01)
A201800153 2018-0422 2018/06/09 (事故発生地) 埼玉県	電話機（インターホン機 能付） アイホン（株） HB2-104VU	当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（約26年）により、 電源回路の二次側に用いた電解コンデンサーが 液漏れしたため、プリント基板上のパターン間 が絶縁劣化したことで、電源基板が発熱・発煙 したものと推定される。	アイホン（株）では、事故の再発防止を 図るため、当該製品を含む対象機種につい て、2005年（平成17年）2月24日 にホームページに情報を掲載し、無償点検 及び部品交換を実施している。	(受付:2018/06/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201800157 2018-0426 2018/06/14 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝ク ライアントソリューション (株)) dynabook BX/ 51L	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2018/06/22)
A201800158 2018-0438 2018/06/17 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝ク ライアントソリューション (株)) dynabook T 350/34BR	当該製品のACアダプター及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2018/06/22)
A201800159 2018-0439 2018/06/18 (事故発生地) 茨城県	デスクトップパソコン (株)東芝(現 東芝ク ライアントソリューション (株)) dynabook REG ZAPC D711/T 3DW	当該製品のACアダプターを焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2018/06/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201800204 2018-0542 2018/06/07 (事故発生地) 埼玉県	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝クライアントソリューション(株)) dynabook Satellite B350/W2FB	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品のACアダプター及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2018/07/12)
A201800207 2018-0544 2018/07/06 (事故発生地) 愛知県	エアコン 東芝キャリア(株) RAS-506LDR	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質が付着・浸入し、さらに当該製品内部で発生した結露がリード線接続部分に回りこむことによって、トラッキング現象が生じ、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東芝キャリア(株)は、事故の再発防止を図るため、2004年(平成16年)8月20日より新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告(電車内)等の注意喚起を行い、さらに、消費生活センターや消防署等においてポケットティッシュ(対象製品の写真等を同封)やチラシの配布を行うとともに、地方公共団体の広報誌や電力会社等による配布物への情報掲載、介護施設へのPRを行うなど、引き続き注意喚起及び無償点検・改修を呼び掛けている。	(受付:2018/07/13)
A201800222 2018-0631 2018/07/11 (事故発生地) 大阪府	電気洗濯機 三洋ハイアール(株)(現ハイアールジャパンセールス(株)) HSW-50S5	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、内部短絡を起こして出火に至ったものと推定される。	ハイアールジャパンセールス(株)では、事故の再発防止を図るため、当該製品を含む対象機種について、2010年(平成22年)11月12日にホームページに情報を掲載し、2012年(平成24年)9月21日にプレスリリース、同年9月22日に新聞社告を行い、無償点検及び部品の無償交換を実施している(三洋ハイアール(株)(2007年(平成19年)3月解散)が輸入した電気洗濯機も含む)。	(受付:2018/07/20)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800225 2018-0652 2018/07/12 (事故発生地) 東京都	電気冷蔵庫 シャープ(株) S J - W A 3 5 C	当該製品の内部を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故原因は、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー(起動用電気部品)内のPTC素子(電流を制御する部品)の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損したものと考えられる。	製造事業者であるシャープ(株)は、事故の再発防止を図るため、2012年(平成24年)4月16日にホームページに情報を掲載するとともに、翌4月17日に新聞社告を行い、当該製品を含む対象製品について、無償点検・部品交換を実施している。	(受付:2018/07/23)
A201800233 2018-0655 2018/07/15 (事故発生地) 山形県	換気扇 ガデリウス(株)(現 ガデリウス・インダストリー(株)(フクビ化学工業(株)ブランド)) S I R O C - T 3 / 7 (フクビ化学工業(株)ブランド)	事業所で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、当該製品は、長期使用(15年)により、内部のモーターコイル巻線の絶縁が劣化し、レイヤショートが生じたためモーター部が過熱し、当該製品を焼損したものと推定される。	輸入事業者であるガデリウス・インダストリー(株)では、事故の再発防止を図るため、2013年(平成25年)3月15日にホームページへ情報を掲載し、同年4月5日に新聞社告を行うとともに、所有者に対するダイレクトメールの送付などを順次実施し、対象製品について製品改修を実施している。	(受付:2018/07/24)
A201800273 2018-0738 2018/08/02 (事故発生地) 京都府	エアコン(室外機) ダイキン工業(株) R A 2 2 5 G X	エアコンのスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	事故の原因は、当該製品のプリント基板のダイオードブリッジのはんだ接続部で、はんだ量が少なく、プリント基板と電装品箱の熱伸縮の差により、はんだ接続部に繰り返し応力が掛かり、はんだクラックが発生し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	製造事業者であるダイキン工業(株)は、事故の再発防止を図るため、2004年(平成16年)10月18日にウェブサイトへ情報を掲載し、翌10月19日に新聞社告を行うとともに、継続的に新聞折込チラシやダイレクトメールの送付を行い、当該製品を含む対象製品について無償点検及び改修を実施している。	(受付:2018/08/07)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800283 2018-0748 2018/08/08 (事故発生地) 埼玉県	ノートパソコン (株)東芝(現 東芝クライアントソリューション(株)) dynabook B 350/22B	当該製品のACアダプター及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	輸入事業者である東芝クライアントソリューション(株)では、事故の再発防止を図るため、2018年(平成30年)6月22日にホームページに情報を掲載するとともに、同月25日に新聞社告を行い、パソコンに同梱またはオプションとして販売、修理交換された対象ACアダプターの無償交換を行っている。	(受付:2018/08/09)
A201800301 2018-0791 2018/08/07 (事故発生地) 広島県	エアコン ダイキン工業(株) F25GTNS-W	寮で火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	事故原因は、当該製品のファンモーターの製造工程上の不具合により、ファンモーターに内蔵された電子部品(チップコンデンサー)がショート(短絡故障)し、過大電流が電気回路に流れたことでファンモーターが発熱・発火し、出火に至ったものと考えられる。	ダイキン工業(株)では、事故の再発防止を図るため、2014年(平成26年)10月17日にホームページへ情報を掲載し、翌10月18日に新聞社告を実施するとともに、web情報受付、販売ルートへのダイレクトメールの発送、販売店リストによる架電連絡、チラシの作成および配布を行い、当該製品を含む対象製品について、無償で点検、修理を実施している。また、2015年(平成27年)5月15日には対象範囲を追加する旨、ホームページに情報を掲載し、翌5月16日に新聞社告を実施している。	(受付:2018/08/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700383 2017-1320 2017/08/24 (事故発生地) 千葉県	食器 (コップ、ガラス製) イケア・ジャパン (株) 60327726	重ねて置いていた当該製品を外そうとしたところ、当該製品が割れ、手を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者は、冷たい飲物を飲んだ後、当該製品の上に同等品を重ねて置いていたところ、コップ同士がくっついて外れなくなったため、上側のコップを右手で、下側の当該製品を左手で握り、外そうとしたところ、当該製品が割れ、指を負傷した。○破損の起点は口天部内側と推定されたが、起点と推定される箇所のガラスは欠損していた。○同等品2点の口天部には小さな傷が複数認められたが、傷がついた原因は特定できなかった。○起点でない部分及び同等品との間に成分の差はなく、鉄、クロム及びニッケル成分は検出されなかったため、金だまし等でこすった痕跡は認められなかった。○同等品を冷水で冷やした後、水を捨てて同等品2点を重ね、常温に戻るまで放置したが、同等品同士が外れなくなることはなかった。○下側の同等品に水を入れ、上に同等品を重ねて意図的に外れにくくした2つのコップを外すのに要する力を5回測定したところ、上の同等品を外すのに要する力は12N~49Nで、5回目の測定で口天部の内側を起点として下側の同等品が破損した。●当該製品の上に重なって外れにくくなった同等品を外そうとした際に、当該製品の口天部に内側から外側に掛けて力が加わったため破損し、事故に至ったものと推定されるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/09/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201500849 2015-2784 2016/02/28 (事故発生地) 千葉県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-E271WY	当該製品を消火後、当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、建物1棟を全焼し、6棟を類焼する火災が発生した。	使用者が給油のために消火操作を行い、カートリッジタンクを取り出した時に、何らかの原因でふた（口金）が開き、灯油がこぼれ、消火直後の熱源により着火し、出火に至ったものと推定されるが、事故発生時の詳細な使用状況が不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/03/14)
A201600442 2016-1602 2016/11/02 (事故発生地) 山形県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3300TXA(A)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（22年）により、機器の燃焼バランスが崩れて熱交換器にすすが堆積し、機器内部の温度が上昇するとともに電磁ポンプのリングの劣化が促進したため、灯油漏れを生じて機器内部にたまり、気化した灯油が引火し、出火に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/11/14)
A201600520 2016-1797 2016/12/05 (事故発生地) 岐阜県	石油温風暖房機（開放式） (株) コロナ GT-2511	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品に異常燃焼、内部配線及び電装部品から発火した痕跡はなく気化筒周辺の焼損が著しいことから、その周辺から発火したものと考えられるが、焼失し確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/12/14)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600586 2016-1944 2016/12/31 (事故発生地) 岩手県	石油温風暖房機（開放式） (株) コロナ FH-S323DX	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、プリント基板上の電源コード接続端子部付近から出火したものと推定されるが、プリント基板の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/01/13)
A201600777 2016-2455 2017/02/28 (事故発生地) 宮崎県	石油給湯機 長府工産(株) CBX-400F	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(22年)により、バーナー又は電磁ポンプから漏れた灯油が排気室にたまり、たまった灯油に引火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/03/21)
A201700065 2017-0211 2017/04/28 (事故発生地) 東京都	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(都市ガス用) パロマ工業(株)(現(株)パロマ) PH-16CW	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(25年)により、熱交換器及び排気口にほこりやすすがたまり、空気不足により燃焼不良が起き、発生した未燃ガスに燃焼室の火が引火して異常燃焼が生じたため、事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/08)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700409 2017-1321 2017/09/28 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（半密閉式） (株) コロナ SV-85MR8	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品の制御基板付近が著しく焼損していたが、事故発生以前の使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/10)
A201700557 2017-1741 2017/11/28 (事故発生地) 大阪府	石油ストーブ（開放式） (株) トヨトミ RL-25F	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、置台が容易に外れる構造であり、使用者が当該製品を移動した際に置台が外れたことに気付かず、毛足の長いじゅうたんの上で点火してその場を離れたため、固定タンク下面が閉塞されて異常燃焼を生じ、じゅうたんが焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「置台を外した状態で使用しない。」旨、記載されているが、置台を外して使用した際の危険性については記載されていなかった。	再発防止措置として(株)トヨトミは、事業者ホームページにて「置台は必ず取り付けて使用すること」「置台を取り付けずに使用すると、異常燃焼や火災など予想しない事故が発生するおそれがある」旨、注意喚起を行っている。	(受付:2017/12/08)
A201700558 2017-1742 2017/11/24 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（半密閉式） (株) トヨトミ HR-FX65	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の詳細な状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700578 2017-1781 2017/12/01 (事故発生地) 岡山県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-2200	当該製品の給油タンクに給油後、当該製品に戻す際に灯油がこぼれ、建物を全焼、2棟を類焼し、1名が軽傷を負う火災が発生した。	当該製品はリコール対象機種の未対策品であったが、回収されたカートリッジタンクの焼損が著しいため、リコール事象により事故に至ったかは判断できず、また事故発生時の給油動作の詳細も不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/15)
A201700612 2017-1869 2017/12/16 (事故発生地) 東京都	石油温風暖房機（開放式） 三菱電機（株） KD-254X	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品内部に堆積したほこりに灯油が付着し、着火したものと推定されるが、事故の発生状況の詳細が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)
A201700614 2017-1870 2017/12/15 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（半密閉式） サンポット（株） KSH-91R	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品が異常燃焼したことで出火した可能性が考えられるが、メンテナンス不良が事故発生に影響した可能性もあり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700638 2017-1905 2017/12/28 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（半密閉式） サンポット（株） KSH-709KC N	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の製造時に送油パイプとノズル接続部間に異物が混入した状態で接続されたため、使用中に接続部から漏れた灯油に引火して出火したものと推定される。	再発防止策として、サンポット（株）は、組立て前にエアブローによる異物の除去作業を追加するとともに部品の管理状態や検査方法の見直し等を検討することとした。	(受付:2018/01/09)
A201700658 2017-1956 2018/01/05 (事故発生地) 新潟県	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ UKB-3300TXA (M)	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（23年）により、熱交換器のフィンにすすが詰まり、熱交換器の内圧が高まり、バーナーと熱交換器の接続部のパッキンがダメージを受け、高温の排気が漏れ、焼損したものと推定される。また、異常を示す症状を認識しているにもかかわらず使用を継続したことも、事故原因の一因と推定される。なお、取扱説明書には、「異常音を立てて燃焼する場合は、販売店へ連絡する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/16)
A201700666 2017-1976 2017/12/20 (事故発生地) 山口県	石油給湯機 (株) ノーリツ OQB-3000Y	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、点火不良の状態であったにもかかわらず再点火を繰り返したため、たまった未燃灯油に点火時のスパークが着火したものと推定されるが、当該製品の確認ができず、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/18)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700676 2017-1922 2018/01/03 (事故発生地) 北海道	ガスこんろ（LPガス用） (株)パロマ PA-N39P	当該製品を使用中、建物2棟を全焼し、1棟を部分焼する火災が発生した。	使用者が当該製品に点火した後にその場を離れていたため、使用中のこんろの火が、周辺の可燃物に着火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/19)
A201700677 2017-1980 2018/01/12 (事故発生地) 千葉県	開放式ガス瞬間湯沸器（LPガス用） パロマ工業(株)（現(株)パロマ） PH-5号F	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒の疑いにより1名が死亡した。	当該製品は、不完全燃焼防止装置の付いていない製品であり、長期使用（42年以上）により、熱交換器フィンにすすやほこりが堆積していたため燃焼状態が悪く、当該製品を長時間使用したことから、脱衣所及び浴室内の一酸化炭素濃度が上昇し、事故に至ったものと推定される。	再発防止措置として、(株)パロマは、屋内設置の不完全燃焼防止装置の付いていない開放式ガス瞬間湯沸器について、買替促進を図っているところである。	(受付:2018/01/19)
A201700680 2017-2015 2017/12/13 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（開放式） (株)トヨトミ RS-S24C	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	当該製品の焼損は著しく、事故発生時の状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/22)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700689 2017-1994 2018/01/10 (事故発生地) 北海道	石油ストーブ（密閉式） サンポット（株） FF-621TS	当該製品を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、排気経路に堆積したすすにより不完全燃焼となり、排気筒に多量の未燃灯油がたまっていたため、点火した際に未燃灯油に着火し排気筒が過熱し、排気管の断熱カバーを焼損したものと推定されるが、詳細な整備状況や使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/23)
A201700700 2017-2043 2017/12/29 (事故発生地) 神奈川県	開放式ガス瞬間湯沸器（都市ガス用） リンナイ（株）、（東京ガス（株）ブランド） RUS-51JT（東京ガス（株）ブランド：型式KG-405SC）	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒により2名が軽症を負った。	事故発生時の詳細な状況が不明であり、当該製品を調査できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/26)
A201700750 2017-2267 2018/02/07 (事故発生地) 東京都	迅速継手 (株)ターダ（現（株）ハーマン） OJ-000	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品は、ガス栓との接続が不完全な状態であったために、接続部から漏えいしたガスに何らかの火源で引火し、火災に至った可能性が考えられるが、事故発生直後の状態の当該製品を確認できなかったことにより事故発生時の接続状態を特定できなかったこと、ゴム管及びガスコードが局所的に著しい焼損に至るプロセスを特定できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/02/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700782 2017-2335 2018/02/24 (事故発生地) 石川県	石油給湯機 (株)ノーリツ OQB-3101Y	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品の本体内部に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、電源プラグ等の確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/02)
A201700783 2017-2365 2018/01/22 (事故発生地) 新潟県	屋外式(RF式)ガス給湯付ふろがま(都市ガス用) (株)ノーリツ GT-1622SAWX	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用(17年6か月)かつ海岸近傍に設置されていたことから、入ガスパイプ継ぎ手が塩分による影響で腐食が促進されたため、亀裂が生じてガス漏れが発生し、漏れたガスに点火操作時のスパーク又は炎口部の燃焼炎が引火して事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/05)
A201700803 2017-2415 2018/03/02 (事故発生地) 山梨県	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ OTQ-415AYS	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	当該製品は、ねじ穴の向きに加工不良があった電磁ポンプが混入したため、アキュムレータ一固定板が斜めに開き、経年的にOリングの一部はみ出して油漏れが発生し、漏れ出した油に引火して出火したものと推定される。	製造事業者である(株)ノーリツでは、量産前のテスト加工品が混入した可能性があるとして推定し、再発防止措置として、現在は量産品と調整部品(試し加工品)の区別を行うため、ダイカストボディに色付けを行い、混入を防止する措置を取っている。	(受付:2018/03/12)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700814 2017-2436 2018/02/26 (事故発生地) 兵庫県	石油ストーブ（開放式） (株) コロナ SX-B21Y	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。	当該製品に異常燃焼や油漏れの痕跡は認められず、事故発生時は燃焼状態であったと考えられることから、使用者が当該製品を消火せずにカートリッジタンクを抜き、給油後に本体へ装着する際に給油口蓋が開いて灯油がこぼれ、燃焼中の炎が引火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/16)
A201700835 2018-0001 2018/03/07 (事故発生地) 静岡県	石油温風暖房機（開放式） (株) コロナ FH-ST3616BY	当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。	当該製品はガソリンの誤給油により出火に至った可能性が考えられるが、基板の大部分が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/26)
A201700837 2018-0002 2018/03/19 (事故発生地) 長野県	石油給湯機付ふろがま 長府工産（株） CKX-402AF	当該製品を使用したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。	当該製品は、長期使用（19年）による電磁ポンプオリングの劣化により、電磁ポンプから漏れた灯油が排気集合筒内部にたまり、使用時の熱で気化した灯油にバーナーの火が引火したため、排気集合筒内部で出火して排気集合筒と熱交換器の接続部のシール材を溶融し、当該箇所から燃焼排ガスが機器内部に漏れたことから、電磁ポンプから漏れた灯油が付着した配線類が焼損したものと推定される。	再発防止策として、長府工産（株）では2009年以降に製造された製品には、使用開始から10年目にリモコン表示部にエラーを表示させる仕組みとしている。なお、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/03/27)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201800031 2018-0130 2018/04/16 (事故発生地) 東京都	屋外式ガス給湯暖房機（都市ガス用） (株)ノーリツ GTH-162AW	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（23年）により、自動湯張り、たし湯及びたし水で湯又は水を浴槽に供給する電磁弁からの水漏れにより、ガスパイプの腐食が促進されて穴が空き、ガス漏れが発生し、点火時のスパークにより、機器内部に滞留したガスに引火して火災に至ったものと推定されるが、使用者が2週間前より調子が悪いことを知りながら使用を継続したことも事故発生に影響したものと考えられる。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/24)
A201800033 2018-0131 2018/04/10 (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用） (株)パロマ（タカラスタンダード（株）ブランド） TN55WV60CB（タカラスタンダード（株）ブランド）	当該製品を使用中、周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の確認ができず、また詳細な使用状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/04/25)
A201800045 2018-0156 2018/04/23 (事故発生地) 宮崎県	ガスこんろ（LPガス用） (株)パロマ 不明	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が軽傷を負った。現場に当該製品があった。 (火災 死亡)	当該製品の焼損が著しく、器具栓がすべて溶融していたため事故発生時の使用状況は不明であり、また、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/05/01)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201800299 2018-0796 2018/08/13 (事故発生地) 佐賀県	ガストーチ (株)旭製作所(岩谷産業 (株)ブランド) CB-TC-CPRO3(岩谷産業(株)ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のガスボンベ取付け部の固定ネジに締め付け不良があったため、取付け部にすき間が生じてガスが漏れ、バーナーの火が引火して火災に至ったものと推定される。	(株)旭製作所は、平成26年12月11日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、固定ネジを規定トルクで締め付け直した対策品との交換を実施している。	(受付:2018/08/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日月	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600019 2016-0064 2015/10/29 (事故発生地) 鳥取県	脚立(はしご兼用、アルミニウム合金製) アルインコ(株) MR210FD	当該製品を脚立として使用中、転落し、負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者が当該製品に乗って作業中、脚4本のうちの1本が破損してバランスを崩して転倒し、骨盤を骨折した。○当該製品の支柱が、最下段の踏さんの付け根付近で破断していた。○最下段の踏さんは、上から過大な力が加わって大きく変形した状態であった。○支柱の破断部は、外側に向かって折れ曲がった状態であった。○当該製品の支柱や踏さんの板厚寸法等を確認できず、当該製品が十分な強度を有していたか判断できなかった。●使用者が当該製品に乗って作業中に、バランスを崩して転倒し事故に至ったものと推定されるが、当該製品の板厚寸法等が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/04/08)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600367 2016-1376 2016/09/23 (事故発生地) 東京都	電動シャッター(車庫用) (株)LIXIL Fタイプ	使用者(80歳代)が道路に出ようとしたところ、当該製品が下りてきて挟まり、腰部を負傷した。 (重傷)	○使用者は、ハンドル型電動車椅子(電動車いす)に乗車して、当該製品のシャッターを全開にしてリモコンをベストのポケットに入れた後、シャッター直下で停止し、道路の安全確認中に突然シャッターが降下し、首から両肩を押され、腰椎を骨折したとの申出内容であった。 ○事故後の現場検証では、当該製品の光電センサー(安全装置)、押しボタンスイッチ、リモコン及びシャッターの開閉動作に、事故につながる異常は認められなかった。○全開状態のシャッターが電動車いすの操作盤上面まで下降するのに要する時間は、約18秒であった。○当該製品及び同等品の受信機等についてEMC試験を行った結果、異常は認められなかった。○使用者が所有しているリモコン以外にシャッターを降下させるリモコンと壁スイッチがあったが、いずれも事故発生時は操作していなかった。 ○当該製品は、シャッター直下の2本の光電センサービームを遮る位置に電動車いすが停止している場合、「閉」ボタンが押されてもシャッターは下降しない構造であった。○被験者試験の結果、ベストのポケットに入れたリモコンのカバーが閉じた状態では再現しなかったが、カバーが開いた状態で「閉」スイッチが入る事例が確認された。さらに、ポケット内に異物があると、その形状と位置によりスイッチが入りやすくなる傾向が認められた。●当該製品は、電動車いすに乗車した使用者が道路の安全確認時にシャッター直下で2本の光電センサービームが通過する位置に偶然止まり、かつ、道路確認時の手、足及び上半身の姿勢、ポケット内のリモコンの位置及び向き並びに電動車いすの形状等の複合的要因により、偶然「閉」スイッチが入ったために、安全装置が働かない状態でシャッターが降下したことから事故に至ったものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況等が不明なため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/10/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201600141 2016-0524 2016/06/11 (事故発生地) 高知県	自転車 ホダカ(株) MMT-15-010	当該製品で走行中、転倒し、左手首を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品は、左グリップ、サドル左側等に擦過痕が認められた。○フレームハンガーにチェーンが脱落した痕跡は認められたが、車両にロックした痕跡は認められなかった。○本体フレームに割れやゆがみ等はなく、またチェーン等の部品に異常は認められなかった。○走行試験において、ハンドル操作、ブレーキの作動、通常のギヤ変速操作に異常は認められなかった。●当該製品にロックした痕跡が確認できなかったことから、走行中にバランスを崩して転倒したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2016/06/22)
A201700060 2017-0195 2017/04/04 (事故発生地) 神奈川県	電動アシスト自転車 パナソニック サイクルテック(株) BE-ENTX63V	当該製品をこぎ始めたところ、転倒し、左腕を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○交差点で信号待ちから発進する際、使用者が想定した以上にアシストが働き、ハンドルが左に切れて転倒したとの申出内容であった。○当該製品は、ブレーキレバーの変形、ペダルや前ホークに擦過痕が確認されたが、走行に支障を来す異常は認められなかった。○事業者が実施した数名の実走による官能評価では、アシスト機能は正常に機能しており、操だ性、車輪の回転状況等、走行に支障を来す異常は認められなかったが、アシスト機能の定量的な測定は実施されなかった。○当該製品は現在も使用者が使用していることから確認することができなかった。○事故発生時の詳細な状況は不明であった。●当該製品は、走行に支障を来す異常が認められなかったことから、発進時にバランスを崩して転倒したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況及びアシスト力の定量的な情報を確認することができなかったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/04/28)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700103 2017-0399 2017/04/28 (事故発生地) 大阪府	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機(株) PM26NLS P	使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。	調査の結果、○当該製品で走行中に突然ハンドルがロックしたため、溝にはまり転倒した。○転倒直後、ハンドルは左右に切れる状態に戻っていた。○当該製品のサークル錠とハンドルロック部分を分解して確認したが、動作に影響する異常は認められなかった。○販売店の証言によると、ハンドルロックを作動させるワイヤーがハンドルロック部分付近で傷んでおり、一部で保護チューブからワイヤー本体が見えていた。○当該製品の傷付いたワイヤーは、廃棄されたため確認できなかった。○当該製品に正常なワイヤーを取り付けて動作確認を行ったところ、異常は認められなかった。○当該製品は、ハンドルロックが走行可能な状態まで一旦解除されると、走行中にハンドルロックが意図せず作動することはない機構であった。●当該製品のサークル錠とハンドルロック部分に異常は認められず、ハンドルロックが走行可能な状態まで一旦解除されると走行中にハンドルロックが意図せず作動することがない機構であったが、ハンドルロックを作動させるワイヤーが廃棄されたため確認できず、事故発生時の詳細な状況が不明であるため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/25)
A201700123 2017-0463 2017/05/18 (事故発生地) 兵庫県	電動アシスト自転車 パナソニック サイクルテック(株) BE-EPD63S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、使用後に約10時間経過してから出火した。○当該製品は、自宅の玄関先でカバーが掛けられた状態でバイクの隣に駐輪されており、当該製品のバッテリーバック周辺部、自転車カバー及びバイクカバーが焼損した。○事故発生時は充電器と接続されていなかった。○バッテリーバックが著しく焼損していたが、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○バッテリーバック内部のリチウムイオン電池セルが焼損しており、電池セルの4本に穴空き等の異常が認められたが、既に解体されていたため極板が確認できなかった。●当該製品は、バッテリーバックが著しく焼損し、リチウムイオン電池セルに穴空きが認められたが、外部からの延焼の可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/05)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700148 2017-0525 2017/06/02 (事故発生地) 神奈川県	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機(株) X957-1014626	保護者が乳児(0歳)を背負い、幼児2名(2歳、4歳)を当該製品に乗せた状態で下り坂を走行中、ブレーキが利かず、壁に衝突、転倒し、保護者及び幼児1名が重傷を負った。 (重傷)	調査の結果、○使用者が乳児(0歳)を背負い、前のチャイルドシートに幼児(2歳)、後ろのチャイルドシートに幼児(4歳)を当該製品に乗せ、コンクリートで舗装された急な下り坂を走行中、ブレーキが全く利かず、人を避けたところ、坂を下りきった地点で、左側の民家の壁に衝突した。○使用者は、ふだん当該製品で子供の送迎をしている家人から、事故発生時の乗車前にブレーキが利かないと聞いていた。○前ブレーキのブレーキシューは、正常な取付け位置で異常摩耗等も認められなかった。○後ブレーキの内部に破損等の異常は認められなかった。○後輪のブレーキレバーは、引くとハンドルグリップに接触する状況であった。○JIS D 9201(自転車-制動試験方法)に準じた方法で後ブレーキの制動距離を測定した結果、制動距離(12.4m)はBAAの基準値(10m)を超えており、ブレーキワイヤーの緩みを調整すると、制動距離(7.9m)は基準値以内になったが、ブレーキワイヤーが緩んだ原因は特定できなかった。○前輪リムは全体が変形しており、前ブレーキの制動距離及び前後同時に制動を掛けたときの制動距離については測定できておらず、不明であった。○後ブレーキのインナーワイヤーにずれ等の異常は認められず、アウターワイヤーにも変形や屈曲等は認められなかった。○当該製品は、9か月前に購入してから一度も販売店での点検は受けておらず、販売店での納車時の整備状況は確認できなかった。●当該製品は、後ブレーキのブレーキワイヤーが緩み、制動力が低下していたが、使用者が乗車前にブレーキの制動力を確認せずに乗車し、急な下り坂を下ったため、事故に至ったものと推定されるが、前ブレーキの制動力が確認できず、またブレーキワイヤーが緩んでいた原因が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/06/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700426 2017-1430 2017/10/06 (事故発生地) 埼玉県	自転車 (株) ジャイアント ESCAPE-R 3 2017年モデル	当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒し、負傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品で車道から歩道への数センチの段差を上がる時に前輪が外れ、負傷した。○事故現場から当該製品の前輪のクイックリリースレバーは回収されておらず、前輪の保持性能、操作力及び解除力を確認できなかった。○当該製品の前輪に同型式のクイックリリースレバーを使用し、前輪の保持性能、操作力及び解除力を測定した結果、JIS基準を満たしていた。○前ホークつめ部内側にハブ軸ねじ山による圧痕が、前ホークつめ部側面に圧縮痕が認められた。○前ホークに「乗る前に車輪の固定を確認する。」旨の注意ラベルが貼付されていた。●当該製品は、前輪のクイックリリースレバーの固定が不十分であったために前輪の固定力が低下し、前輪のクイックリリースレバーが脱落して前輪が外れ、事故に至ったものと推定されるが、前輪のクイックリリースレバーを確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/16)
A201700459 2017-1521 2017/10/16 (事故発生地) 大阪府	電動アシスト自転車 日本タイガー電器(株) Bicycle-457assist-white	当該製品で走行中、転倒し、胸部を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者が当該製品に乗車して下り坂を走行中、サドルが突然傾いたためバランスを崩してハンドルを取られ、さくに激突してろっ骨を折った。○使用者の証言では、当該製品は、事故発生後にサドルとシートポストの締結部のナットが緩んでいたとのことであった。○使用者は、当該製品のサドルとシートポストの締結部のナットが緩んでいることを知らずに乗車した。○当該型式品のサドルとシートポストの締結は、部品同士の複数の爪が円周上でかみ合い、ナットで締め付けられる機構であった。○同等品は、締結部のナットが緩むと爪のかみ合いが弱くなり、サドルが傾いた。●当該製品は、サドルとシートポストを固定する締結部のナットが緩んだことで爪のかみ合いが弱くなったため、走行中にサドルが傾いたと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/10/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201700502 2017-1515 2017/10/16 (事故発生地) 大阪府	電動立ち乗り二輪車 (株)直村企画 NP-BWS	当該製品を充電後、当該製品を焼損し、 周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーパック内部のリチウムイオン電池セルが内部短絡したため、異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、内部短絡した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/14)
A201700512 2017-1628 2014/10/23 (事故発生地) 東京都	自転車 (株)ジャイアント CITY-STORM (2007年モデル)	当該製品で走行中、ハンドルが破損し転倒、左肩を負傷した。 (重傷)	当該製品は事故発生時の状態が失われており、破損した部品の詳細も特定できないことから、具体的な調査ができず、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/17)
A201700513 2017-1629 2016/09/11 (事故発生地) 東京都	自転車 (株)ジャイアント CITY-STORM (2007年モデル)	当該製品で走行中、サドルが破損し転倒、腰を負傷した。 (重傷)	当該製品は、サドルの前側に加えられた荷重によって、サドルの舟線が変形して亀裂が生じ、使用中に亀裂が進展して破断に至ったものと考えられるが、当該製品の詳細な使用状況が不明のほか、サドルの舟線に異常がなかったかを確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/11/17)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A201700637 2017-1886 2017/12/22 (事故発生地) 埼玉県	電動アシスト自転車 (株)カイホウジャパン KH-DCY01	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。	当該製品のバッテリー内部のリチウムイオン電池セルから出火したものと推定されるが、焼損が著しく、出火に至った原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/05)
A201700659 2017-0913 2017/07/17 (事故発生地) 大阪府	自転車 アニマト(株) 700Cピスト	当該製品で走行中、サドル部が破損し、転倒、脚を負傷した。	当該製品は、事故発生以前に転倒等で強い衝撃が加わったことでシートポストのやぐらに亀裂が生じ、その後の使用に伴う疲労破壊で破断に至ったものと推定されるが、購入時に直営の販売店が取り付けた非正規のシートポストとの因果関係や、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2018/01/17)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁受付年月日
A201700180 2017-0621 2017/05/21 (事故発生地) 千葉県	かばん（ゴルフ用） (株)ダコルド(株)TSI グローヴアンドスポーツ ブランド) 262-6980801(株)TSI グローヴアンドスポーツ ブランド)	ゴルフ練習場で当該製品を肩に掛けて階段を下りていたところ、当該製品のフックが破損し、バランスを崩して転倒し、脚を負傷した。 (重傷)	当該製品は、フックの強度が規定されておらず、強度の確認も行われていなかったことから、通常使用に耐えられない強度の低いフックが使用されたため、使用時に加わる荷重にフックが耐えきれなくなり、事故に至ったものと推定される。	再発防止策として販売事業者である(株)TSIグローヴアンドスポーツは、2017年6月15日から自主回収を開始し、ショルダーベルトの交換を行っている。	(受付:2017/06/29)
A201700541 2017-1701 2017/11/13 (事故発生地) 山口県	ショッピングカート (株)幸和製作所 CRS05-BK	使用者(80歳代)が当該製品を引いて階段を上ろうとしたところ、当該製品のフレームが抜けて転倒、負傷した。 (重傷)	当該製品は、ハンドル側のフレーム先端に車軸を通してフレームを固定する構造であるが、フレーム先端が車軸で固定されていなかったため、使用者が当該製品を引いた際にハンドルのみが持ち上がり、ハンドル側のフレームが荷台から抜けたものと推定される。	再発防止措置として、(株)幸和製作所は、在庫品の全数点検を実施し、フレームが抜ける等の異常がないことを確認した。また、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/12/01)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A201600688 2016-2230 2017/01/23 (事故発生地) 大分県	芳香剤 仙台小林製薬（株） なし	当該製品を詰め替えていたところ、内 容物がこぼれて左足を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者は、髪染め用のビニール手袋を使って、こたつの上で3個を詰め替え、玄關に3個まとめて持って行こうとしたときに、1個をパジャマとこたつ布団にそれぞれ半分程度こぼし足にも液がついた。○当該製品は、パラフィン系炭化水素が主成分の製品であり、製品箱には「皮膚についた場合はすぐにせっけんをつけて水で十分洗い流す。衣服についた場合は、皮膚につく可能性があるのですので脱ぐ。」旨、記載されていた。○使用者はすぐにパジャマを脱ぎ、風呂場で足を石けんで洗い入浴した。事故当日は皮膚の異常はなかった。○使用者は、こたつ布団（綿入り）は外に出して天日干しし、パジャマ、敷き布団及びこたつ布団カバーはすぐに洗って乾かした。○翌日、使用者は、こたつで寝ていたところ、前日干したこたつ布団（綿入り）がぬれており、パジャマのゴムの部分等がびしょりぬれているのに気がついた。ぬれている箇所は特ににおいはしなかったが、痛みを感じ、見ると左足の腿からひざ裏まで水ぶくれが8か所できていた。○当該製品は、使用者が全量こぼしているため入手できなかった。使用者から送付されてきたガラス瓶に入った液及び未開封の詰め替え品の色調、香調及びIRスペクトルを標準試料と比較した結果、製品規格に適合していた。●当該製品の内容液が付着したことにより負傷した可能性が考えられるが、当該製品を入手できず、内用液をこぼしたあとの処理状況の詳細が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/02/16)

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は消費者庁 受付年月日
A201700112 2017-0419 2017/03/31 (事故発生地) 東京都	玩具（ベビージム） マテル・インターナショナル（株） CCB70	幼児（1歳）が当該製品につかまり立ちしていたところ、当該製品の穴に右腕が挟まり、負傷した。	当該製品は、ベース内部にボールを通過させる穴が設けられており、当該部位に幼児の前腕が挟まることを防止するための安全対策が施されていたが、幼児の手が穴の奥に入る構造であったため、幼児が穴に腕を入れた際に抜けなくなり、事故に至ったものと考えられるが、保護者が、幼児が当該製品で遊んでいるときに目を離したことも事故発生に影響したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/05/29)
A201700246 2017-0922 2017/07/13 (事故発生地) 北海道	哺乳瓶 コンビ（株） くまのプーさん 200ml	当該製品を机に置いたところ、当該製品が破損し、手を負傷した。	調査の結果、○当該製品は全体的に中小片状又は粉状に割れ、破断は底面から上方に向かって進展していた。○当該製品に熱によるひずみは認められなかった。○当該製品の底部から5mm上の位置に破断の起点が認められ、当該製品の表面側から内側方向に破断した状態であった。○起点部の表面側には傷が認められた。●当該製品の外表面に傷が入っていたため、机に置いた際の衝撃で破損した可能性が考えられるが、事故発生以前の取扱状況及び外表面に傷が入った原因が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2017/07/31)